

JA

NAME LAND BiZ

機種名

KL-M7

取扱説明書

ご使用の前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、
正しくお使いください。

カシオメンバーズサイト会員登録 のおすすめ

新製品やキャンペーン等の情報をお知らせします。

<https://members.casio.jp/jp/>

- ・本書 9 ページの「製品シリアルナンバーについて」もご覧ください。



本機に対応するテープ幅



M02012-F

© 2013 CASIO COMPUTER CO., LTD.

CASIO[®]

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願いいたします。

取扱説明書について

以下の2種類の取扱説明書をご用意しています。

- 「KL-M7 取扱説明書（簡易版）」
- 「KL-M7 取扱説明書」（本書）

以下のURL、または右のQRコードから、パソコンやスマートフォンにダウンロードしてください。

<https://support.casio.jp/d-stationery/model/KL-M7/>



あらかじめご承知いただきたいこと

- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点やお気付きの点などがありましたらご連絡ください。
- 本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 故障、修理、その他の理由に起因するメモリー内容の消失による、損害および逸失利益等につきまして、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書の内容は改良のため、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の印刷例や表示画面などは、実物と多少異なる場合があります。ご了承ください。

当社では「廃棄物ゼロ」を実現するため、使用済みのテープカートリッジを回収／分解し、再資源化しております。

https://www.casio.co.jp/csr/environment/recycle_collect/tape/

- ・「eneloop」は、パナソニックグループの登録商標です。
- ・「EVOLTA」は、パナソニック株式会社の登録商標です。

安全上のご注意

このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。本書は、お読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。



警告

死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



注意

軽傷を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

絵表示の例



○記号は「してはいけないこと」を意味しています（左の例は分解禁止）。



△記号は、「注意すること」を意味しています（左の例は高温注意）。



●記号は「しなければならないこと」を意味しています。



警告

電池について



電池から漏れた液が皮膚や衣服についたら、きれいな水で洗い流す。目に入った場合は、失明などの恐れがあります。洗い流した後、すぐに医師の診察を受けてください。



警告

AC アダプターについて



ぬれた手で電源プラグに触れない。

感電の原因となります。



AC アダプターや電源コードが傷んだら、「修理に関するお問合せ先」に連絡する。

そのまま使うと、火災・感電の原因となります。



外出時は、動物・ペットが製品に近づかないようにして、AC アダプターはコンセントから抜く。

ペットが噛んだり、尿がかかると、ショート（短絡）による火災の原因となります。

AC アダプターによる火災・感電を防ぐため、次のことは必ず守る。



- ・ 指定品以外の AC アダプターは絶対に使わない
- ・ AC アダプターを指定の機器以外には絶対に使わない
- ・ 電源は、AC100V (50/60Hz) 以外のコンセントは使わない
- ・ たこ足配線をしない
- ・ 布団、毛布などをかぶせて使わない、熱器具のそばで使わない
- ・ 重いものを乗せない、電源コードを束ねたまま使わない
- ・ 加熱しない、加工しない、傷つけない
- ・ 無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない

表示画面について



液晶画面は強く押さない、強い衝撃を与えない。

液晶画面のガラスが割れてしまう原因となります。



液晶画面が割れた場合、内部の液体には絶対に触れない。

皮膚に付着した場合は、炎症の原因となります。

口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。

目に入ったり、皮膚に付着した場合は、清浄な水でよく洗い流して、

医師に相談してください。

警告

置き場所・使用場所について

 次のような場所に置かない、使わない。

火災・感電の原因となります。

- ・湿気やほこりの多い場所
- ・台所や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所
- ・暖房器具の近く、ホットカーペットの上、直射日光が当たる場所、炎天下の車中など本機が高温になる場所

 ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かない。

落下・転倒時には、けがの原因となります。

 本機の上に重いものを置かない。

落下・転倒時には、けがの原因となります。

異常（煙、臭い、発熱など）について

 発煙・異臭、発熱などの異常状態で使わない。落としたときなど破損したまま使わない。

火災・感電の原因となります。すぐに次の処置をしてください。

1. 電源を切る
2. AC アダプター使用時は、電源プラグをコンセントから抜く
3. 「修理に関するお問合せ先」に連絡する

分解・改造しない

 本機を分解・改造しない。内部の点検・調整・修理は「修理に関するお問合せ先」に連絡する。

感電・やけど・けがの原因となります。

袋をかぶらない、飲み込まない

 包装に使用している袋で遊ばない。

かぶる、飲み込む、などの行為は、窒息の原因となります。

特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



警告

水・異物は避ける

!
水、液体（スポーツドリンク、海水、動物・ペットの尿など）、異物（金属片など）が本機やACアダプターの内部に入らないようにする。もし、入ったら、すぐに次の処置をする。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

1. 電源を切る
2. ACアダプター使用時は、電源プラグをコンセントから抜く
3. 「修理に関するお問合せ先」に連絡する

🚫 本機やACアダプターの上やそばに花瓶など液体の入ったものを置かない。

倒れて、液体がかかると火災・感電の原因となります。

⚠ 雷が鳴り始めたら、電源コンセントに接続されている機器に触れない。感電の原因となります。

電子レンジにラベルを入れない

🚫 電子レンジでの加熱に使用する容器には、ラベルを貼らない。

ラベルに使用している材質に金属が含まれています。電子レンジで加熱すると発火ややけどの原因となります。また、ラベルを貼ったものが変形することがあります。

⚠ 注意

電池について

破裂による火災・けが、液漏れによる周囲の汚損を防ぐため、次のことは必ず守る。

- 🚫 • 分解しない、ショートさせない
- 🚫 • 充電しない
- 🚫 • 新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
- 🚫 • 種類の違う電池を混ぜて使わない
- 🚫 • 加熱しない、火の中に投入しない
- 🚫 • 本機で指定されている電池以外は使わない
- ❗ • 極性 (+とーの向き) に注意して正しく入れる
- ❗ • 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく
- 電池が消耗した場合は、速やかに電池を交換する
- 被覆のはがれた電池は使わない

🚫 電池が液漏れしたまま使用しない。

火災・感電の原因となることがあります。すぐに本機の使用をやめて「修理に関するお問合せ先」に連絡してください。

コネクター部への接続

🚫 コネクター部に、指定品以外は接続しない。

火災・感電の原因となることがあります。

オートテープカッターについて

⚠ 電源を入れたときや印刷中は、プリンターヘッドやテープ通路付近に
ケガに触れない。

注意 オートテープカッターが動き、けがをする恐れがあります。

注意

AC アダプターについて

AC アダプターによる火災・感電を防ぐため、次のことは必ず守る。



- ・ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む



- ・ 使用後は、電源プラグをコンセントから抜く



- ・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない（必ず電源プラグを持って抜く）



- ・ 長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く



- ・ 電源プラグは年1回以上コンセントから抜いて、電源プラグの刃と刃の周辺部分にほこりがたまらないよう乾いた布で清掃する



- ・ 電源コード（特に電源プラグやジャック部分）の清掃には、洗剤を使わない

高温注意



プリンターヘッドおよび周りの金属部分には触らない。

高温になるため、やけどをする恐れがあります。

JIS C 61000-3-2 適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

本装置は、VCCI 協会の技術基準（クラス B）に適合しています。

ご使用上の注意

本機を末ながらご愛用いただくために以下の点にご注意ください。

- ・直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、静電気の発生しやすい場所、急激な温度変化がおこる場所、極端な高低温下での使用は避けてください。

使用温度範囲は、10°C～35°Cです。

- ・10°C未満の低温下で使用すると、電池の特性上、電池容量が低下するため画面に「電池残り少」と表示されやすくなります。その場合は、本機を使用温度範囲(10°C～35°C)の環境に戻してからご使用ください。
 - ・強い衝撃や大きな力を加えないようにご注意ください。
 - ・プリンターパートにクリップやピンなどを落とさないでください。
 - ・テープを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。
 - ・テープ出口の周りに、カットされたテープがたまらないようにしてください。テープがテープ出口をふさいでしまうと、テープが詰まる場合があります。「エラーの発生」や「テープカットが正しくできない」など故障の原因となりますので、「切れ端」をピンセットや綿棒などで取り除いてください。
 - ・プリンターヘッドにゴミや異物が付着すると、印刷に横スジ状のドット抜けが発生する場合があります。この場合は、お手入れの方法(129ページ)をご覧になり、プリンターヘッドやゴムローラーをきれいにしてください。
 - ・本機を直射日光などの強い光が当たる場所で使用した場合、本機内部にある光センサーが誤作動を起こしエラーメッセージを表示することがあります。強い光が当たらない場所でお使いください。
 - ・本機の性能を維持し、安定してお使いいただくために、テープカートリッジは必ずカシオ純正品をご使用ください。カシオ製以外のテープカートリッジをご使用になると、本機への悪影響や印刷品質の低下など本機本来の性能を発揮できない場合があります。
- カシオ製以外のテープカートリッジのご使用に起因する不具合への対応については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 充電式電池について

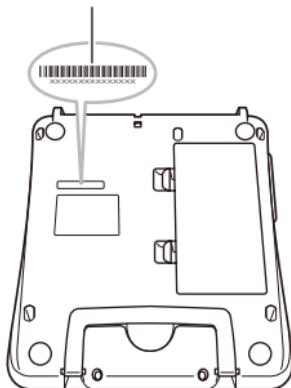
- ・充電池を使う場合は、パナソニックグループ製の単3形 eneloop（エネループ）または、パナソニック株式会社製の単3形充電式 EVOLTA（エボルタ）をご使用ください。これ以外の充電池は使用しないでください。
- ・充電池の充電は、必ず専用の充電器をご使用ください。
- ・充電池は、本機にセットしたままでは充電できません。
- ・eneloop、充電式 EVOLTA、および各充電池専用の充電器を使用する場合は、各製品に付属の取扱説明書や注意書きをお読みいただき、条件を守ってご使用ください。

製品 シリアルナンバーについて

本機の底面に記載されている製品シリアルナンバー（数字とアルファベットの組み合わせ 15 枠）は、カシオメンバーズに新規製品登録の際に必要となります。電源を入れる前に控えておいてください。

- ・カシオメンバーズへの会員登録には、別途メールアドレスが必要です。
- ・製品の紛失盗難時に“製品の特定”を保証するものではありません。
- ・カシオメンバーズにつきましては、次のホームページをご覧ください
<https://members.casio.jp/jp/>
- ・数字とアルファベットを間違えないようご注意ください。
「0」(ゼロ) と 「O」(オー)・「Q」(キュー)、「1」(イチ) と 「I」(アイ)、
「8」(ハチ) と 「B」(ビー)

シリアルナンバー



目次

準備編	14
各部の名前とはたらき	14
付属品を確認しましょう	18
本機の操作の流れ	19
電源について	20
AC アダプターで使う	20
はじめて使うときは「メモリーの初期化」を！	22
電源を入れる・切る	23
オートパワーオフ（節電）機能について	23
印刷する文章の作り方について	24
テープカートリッジを取り付ける／取り外す	26
テープカートリッジを取り付ける	26
テープカートリッジを取り外す	29
キーのはたらき	31
キーの表記について	34
画面について	35
おためし印刷編	37
まずは作ってみましょう	37
ラベルを印刷する	37
ラベルを貼る	41
テープを空送りする	42
テープの余白を「送り無」にしたときは	42
終了する	43
文字の入力について	43
印刷時の注意事項	44
印刷とカットモード	45

カットモードについて（オートカッター）	45
カットのしかたと余白について	49
ラベル作成編	53
ラベル作成の流れ	53
操作の流れ	53
フォーマットを選んで作る（用途別ラベル）	54
フォーマットを選ぶ	55
通し番号のついたラベルを作る（ナンバリング）	59
ナンバリングの種類	59
ロゴ入りのラベルを印刷する（デザインロゴ）	63
自由に入力して作る（フリーラベル）	66
2行以上のラベルを作る	67
ラベルの書式を決める	69
ラベルの長さを自由に決める	73
フリーラベル	
ラベル全体の長さを自由に設定する（テープ長固定）	73
CD／DVDのケース・ファイル用のラベルなどを 簡単に設定する（テープ長さダイレクト設定キー）	75
文章のバランスを整える（割付）	77
文字の大きさを決める	79
フレームを付ける	83
縦書きのラベルを作る	85
作成したデータを登録する・呼び出す	87
データを登録する	87
登録したデータを呼び出す	89
登録したデータを削除する	90
入力・編集編	91
カーソルのはたらきと動かし方	91
ローマ字入力？それともかな入力？	93
ローマ字入力とかな入力を切り換える	93

入力する文字の切り替え方法	94
ひらがな・カタカナの入力	94
アルファベット（大文字・小文字）の入力	94
ひらがな・カタカナの入力	95
ひらがなの入力	95
カタカナの入力	96
いろいろな文字の入力方法	97
漢字の入力	98
文章を入力してから変換する	98
同音異義語を変換する	100
漢字1文字ずつ変換する（単漢字変換）	101
アルファベット・数字・記号・絵文字の入力	103
アルファベットの入力	103
数字の入力	104
記号（キーに印刷されているもの）の入力	105
記号（その他の記号）の入力	106
絵文字の入力	107
文字を修正・削除するときは	108
文字を1文字ずつ消す	108
すべての文字を消す（文削除）	110
間違った文字を直す	111
書体（フォント）を変える	114
入力済みの文字の書体を変える	116
電源を入れたときの書体を決める	117
文字を目立たせる	119
文字に飾りをつける	121
設定編	122
設定を変える	122
設定できる項目	122
画面の明るさを変えたい	123

印刷の濃さを変えたい	123
電池の設定をする	124
サンプルデータを印刷する（デモ印刷）	124
付 錄	126
電源について	126
電池で使う	126
お手入れの方法	129
綿棒できれいにする	129
クリーニングテープを使う	130
こんなときは（トラブルシューティング）	131
エラーメッセージ一覧	137
ローマ字入力一覧	142
記号・絵文字一覧	144
フレーム一覧	150
用途別ラベルフォーマット一覧	152
ナンバリングフォーマット一覧	158
テープ幅と行数・倍率一覧	159
各機能における使用可能テープ幅一覧	159
デザインロゴ一覧	160
内蔵漢字一覧	164
仕様	174
別売品について	177
索引	178

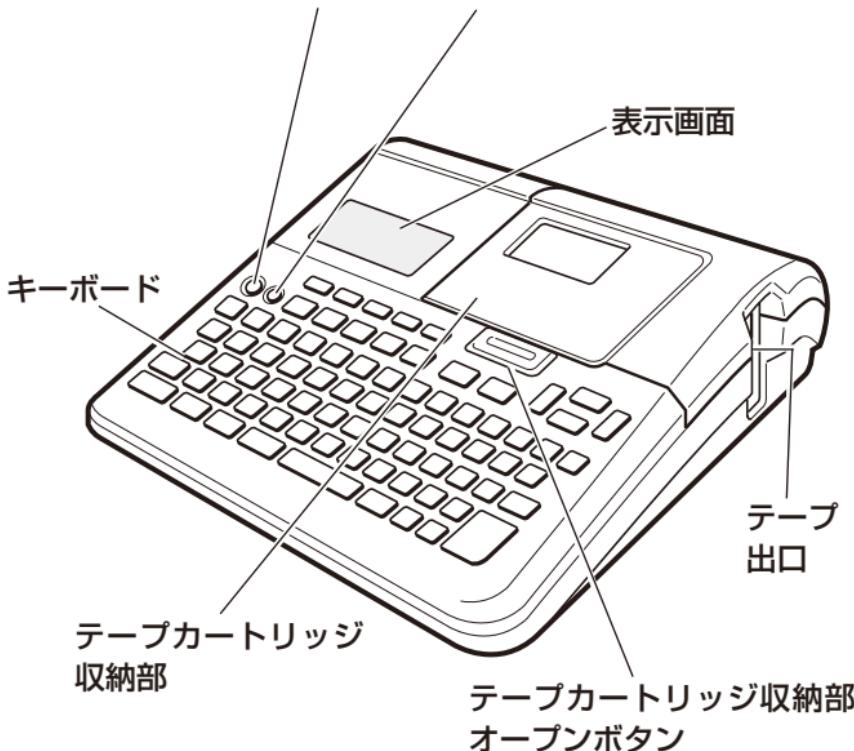
各部の名前とはたらき

①

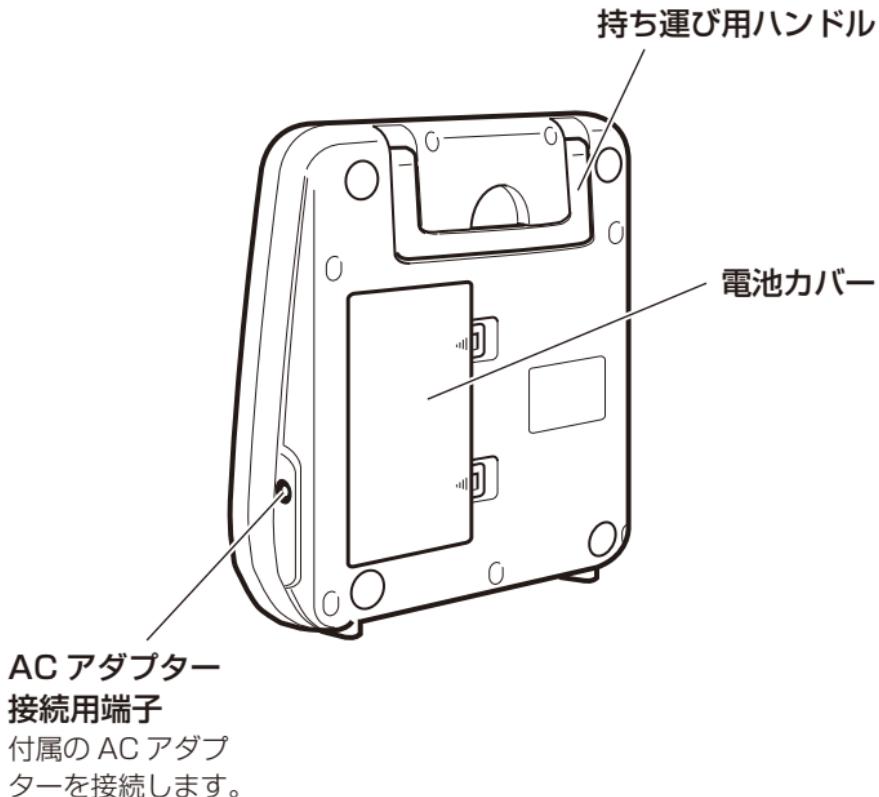
電源を入れるときに押します。

②

電源を切るときに押します。

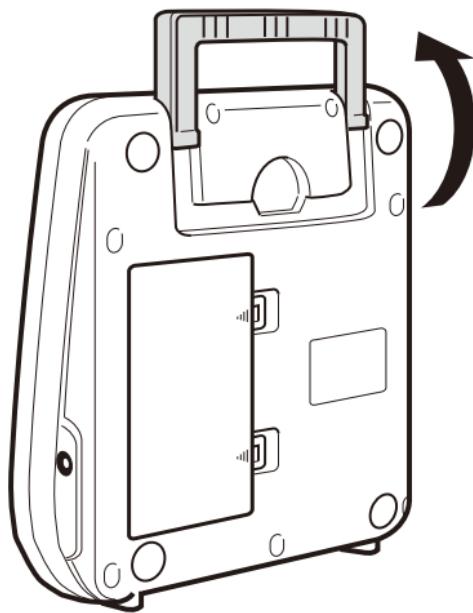


■側面と底面について

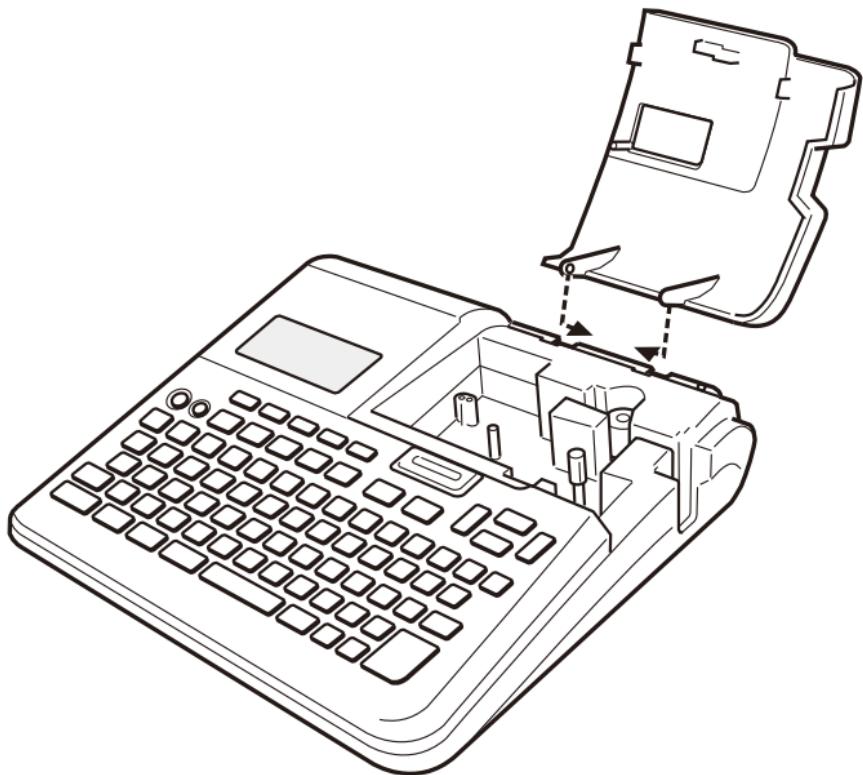


■持ち運ぶときは

本機を持ち運ぶときは、図のように持ち運び用ハンドルを引き上げてお使いください。

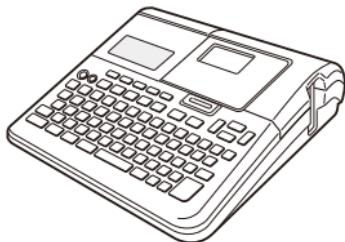


■テープカートリッジ収納部のカバーが外れてしまったら
テープカートリッジ収納部のカバーが外れてしまったときは、図のようにセットしてください。カバーを無理な方向に曲げたりねじったりすると、突起や穴が破損する恐れがありますのでご注意ください。

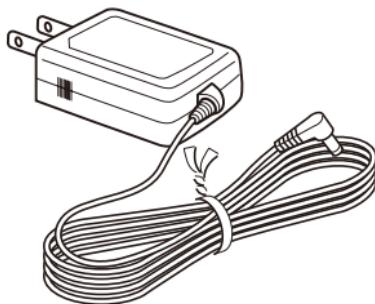


付属品を確認しましょう

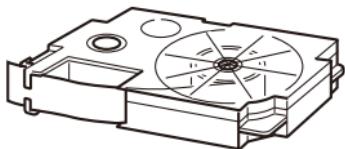
KL-M7 本体



AC アダプター
AD-A12090L



お試し用テープカートリッジ
(9mm 幅)



取扱説明書

- ・アルカリ乾電池、充電池および充電器は商品に付属しておりません。アルカリ乾電池、充電池および充電器は電器店、量販店などでお買い求めください。

本機の操作の流れ

AC アダプターの接続

または電池のセット

20 ページ
126 ページ

- ・購入後、はじめて使うときはメモリーの初期化をしてください。
(22 ページ)
- ・メモリーの初期化をすると本機に記憶したデータが消去されます。必要なときはメモリーの初期化はしないでください。



テープカートリッジの取り付け

26 ページ



自由に入力して作る

フリーラベル 37、66 ページ
フリーラベルの編集機能
67 ページ

用途に応じて作る

用途別ラベル 54 ページ
ナンバリング 59 ページ
デザインロゴ 63 ページ



印刷する

39 ページ

電源について

本機を使うときは、電源として指定の AC アダプターまたは市販のアルカリ乾電池、推奨の充電式ニッケル水素電池を使います。

- ・ご使用前に、「安全上のご注意」(1 ~ 6 ページ) を必ずご覧ください。
- ・電池のセットについては、126 ページをご覧ください。
- ・アルカリ乾電池または推奨の充電式ニッケル水素電池を使う場合は、必ず電池の設定を確認してください (124 ページ)。

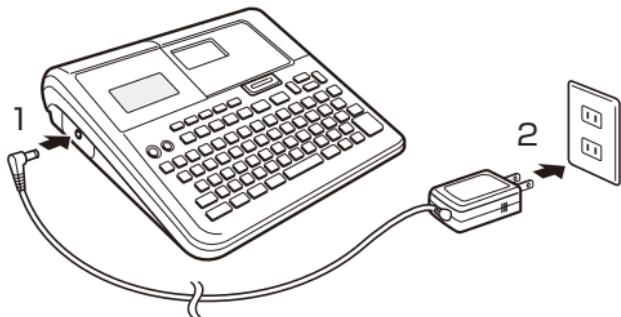
AC アダプターで使う

■取り付ける

重要  • 付属の AC アダプター以外は使用しないでください。



- 1 AC アダプターのプラグを、本機の AC アダプター接続用端子に差し込みます。
- 2 AC アダプターをご家庭のコンセント < AC100V > に差し込みます。



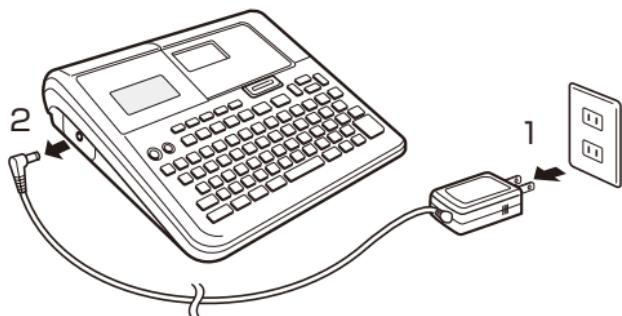
■取り外す



- 印刷中に AC アダプターを取り外さないでください。故障の原因となります。
- 電源が入っているときや、電源を切った後も表示が画面から完全に消えるまでは、AC アダプターや電池を取り外さないでください。一時的に保存された作成中の文章、本機に登録した文章、設定された内容が消去されてしまいます。
- 「電池をセットした状態」で、AC アダプターを抜き差しするときは、必ず、一度電源を切ってください。電源が入っているときに抜き差しをすると、電源が切れて作成中の文章が消去される場合があります。
- 本機に登録した重要なデータは、ノートなどに控えを取つておいてください。

1 コンセントから AC アダプターのプラグを抜きます。

2 本機の AC アダプター接続用端子から AC アダプターのプラグを抜きます。



電源コードの両端部分は、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。また、電源コードの両端部分が折り曲げられた状態で保管しないでください。コードが断線して故障の原因となります。

はじめて使うときは「メモリーの初期化」を!

ご購入後、本機をはじめて使うときは、必ずメモリーの初期化という操作をします。「メモリーの初期化」をしないと、正しく動かないことがあります。

重要 メモリーの初期化をすると、本機に記憶したデータが消えてしましますので、はじめて使うとき以外はメモリーの初期化をしないでください。

1 電源が切れていることを確認します。

画面に何か文字があるときなど電源が入っているときは、**切**を押します。

2 **印刷**と**空白**をいっしょに押しながら、**入**を押します。

印刷と**空白**をいっしょに押し続けたまま、**入**から指を離します。

3 **印刷**と**空白**から指を離します。

「メモリー初期化？ 実行／取消し」が表示されます。

4 **実行**を押します。

重要 メモリーの初期化をした後は、必ず電池の設定を確認してください (124 ページ)。

メモリーとは

本機内部にあり、作成した文章などを記憶する場所です。

「メモリーの初期化」とは

本機が正常な動作をするために、電気的な設定をすることです。「メ

モリーの初期化」をすると、画面に表示されている文章とメモリー

に記憶されているデータは消えてしまいます。

また、いろいろな設定も製造時に定められた設定に戻ります。

電源を入れる・切る

一度「メモリーの初期化」をしたら、次からは①を押すだけで本機を使うことができます。

電源を入れるには…

①を押します。



電源を切るには…

②を押します。



- ・画面の明るさを調整するときは、123ページをご覧ください。

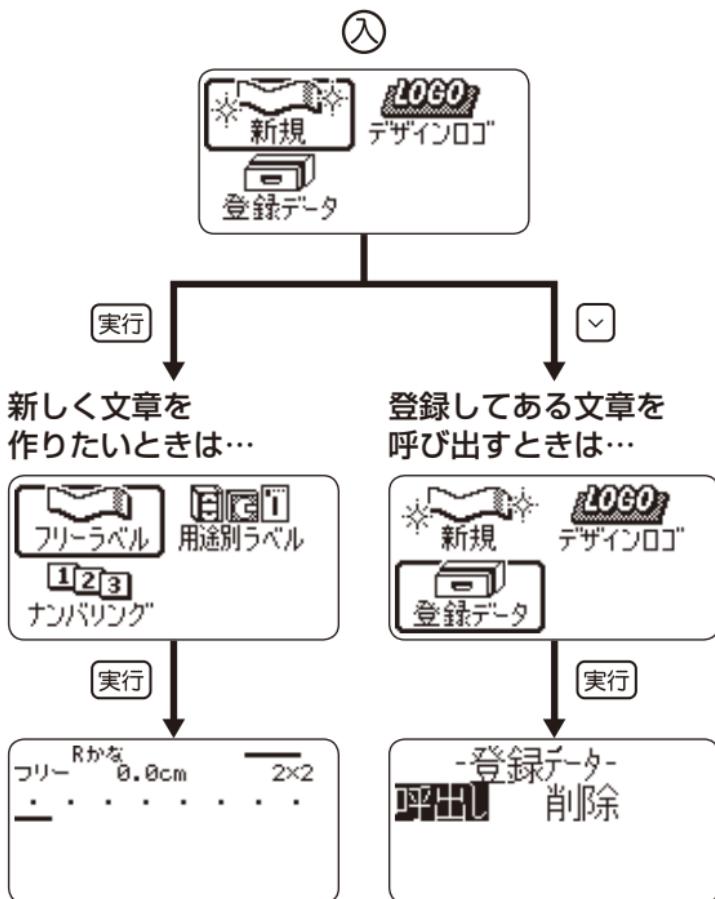
オートパワーオフ（節電）機能について

何も操作をしないで、約6分間電源を入れたままにしておくと、電源は自動的に切れます。これをオートパワーオフ機能といいます。
再び本機を使うときは、①を押してください。

印刷する文章の作り方について

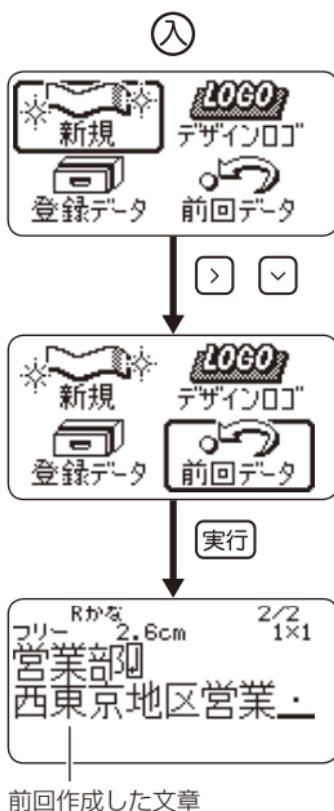
本機では、文章の作り方について、次の3つがあります。

- ・新しく文章を作る
- ・登録してある文章を呼び出して作る
- ・電源を切る前に入力していた文章（前回の文章）を呼び出して作る



前回の文章をそのまま使いたいときは…

画面に文章を残したまま電源を切り、次に電源を入れると「前回データ」が選択できるようになります。



- 電源を入れた直後の画面で「前回データ」以外を選択したときや、デモ印刷をすると、前回作成したデータは消えてしまいます。大切なデータは、登録してから上記の操作をしてください。(データの登録→87ページ)

テープカートリッジを取り付ける / 取り外す

ラベルを印刷するときには、テープカートリッジが必要です。

付属品および別売のテープカートリッジをお使いください。

本機でご使用になれるテープ幅は、3.5mm・6mm・9mm・12mm・18mm・24mm です。

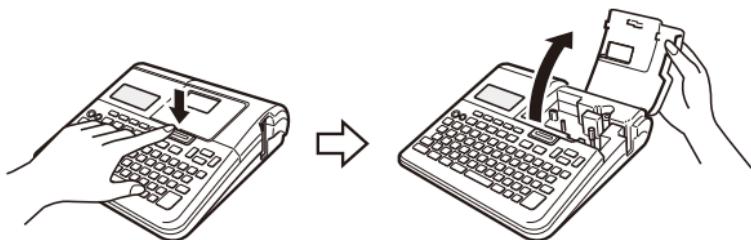
- テープカートリッジについては、以下の URL をご覧ください。

<https://support.casio.jp/d-stationery/model/KL-M7/>

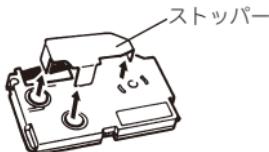
テープカートリッジを取り付ける

1 ①切を押して、電源を切ります。

2 収納部オープンボタンを押して、テープカートリッジ収納部のカバーを開けます。



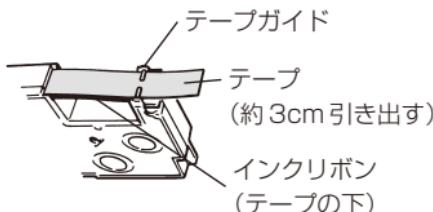
3 テープカートリッジについているストッパーを取り外します。



- ストッパーを取り外すときは、真上に持ち上げるようにゆっくりと引き上げてください。無理に引っ張ると、ストッパーの一部がちぎれてテープの軸に残り、テープの回転不良（印刷不良）の原因となります。

4 テープとインクリボンの状態を確認します。

- ・テープの先が曲がっていない（曲がっていたらハサミで曲がった部分をカットする）
- ・テープの先がテープガイドを通っている
- ・インクリボンがたるんでいない

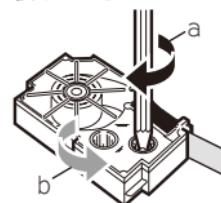


重要

- ・一度引き出したテープを戻すことはできません。
- ・無理に引き出さないでください。インクリボンが切れるなど、故障の原因になります。
- ・インクリボンがたるんだままテープカートリッジをセットすると、インクリボンが切れるなど、故障の原因になります。

インクリボンがたるんでいたら、たるみを取ります

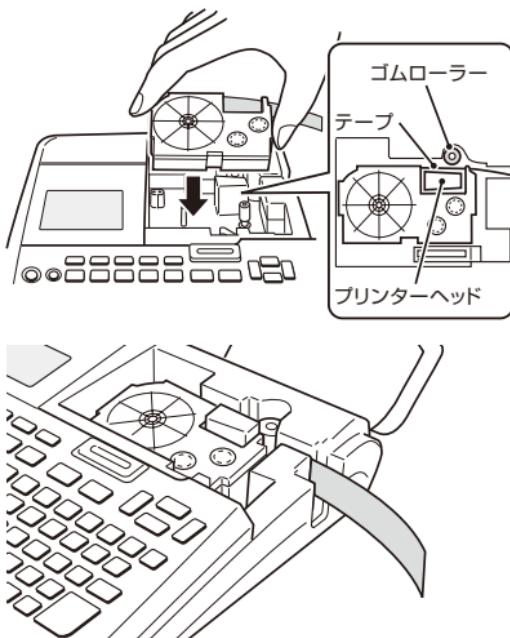
- インクリボンがたるんでいたら、aのように、右上の軸をえんぴつなどで矢印方向に回します。
- b の方向に左下の軸が回り始めるまで右上の軸を回してください。
- このとき、テープはいっしょに動きません。



5 テープカートリッジをセットします。

インクリボンが引っかからないように注意しながら、テープとインクリボンがプリンターヘッドとゴムローラーの間を通りるように取り付けます（下図）。テープカートリッジは力ちッと音がするまで奥に押し込んでください。

重要 正しくセットしないと、リボン切れの原因となります。



6 テープカートリッジ収納部のカバーを閉めます。



- ・カバーは、カチッと音がするまでしっかりと閉めてください。
- ・テープカートリッジをセットしたら、テープを引き出したり押し込んだりしないでください。

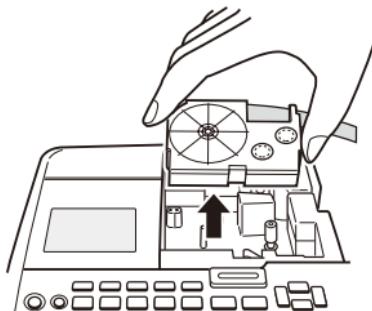
テープカートリッジを取り外す

1 ①切を押して電源を切ります。

2 収納部オープンボタンを押して、テープカートリッジ収納部のカバーを開けます。

3 テープカートリッジの左右に指を入れて、まっすぐ上に引き抜きます。

- 印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間をおいてからテープカートリッジを取り出してください。

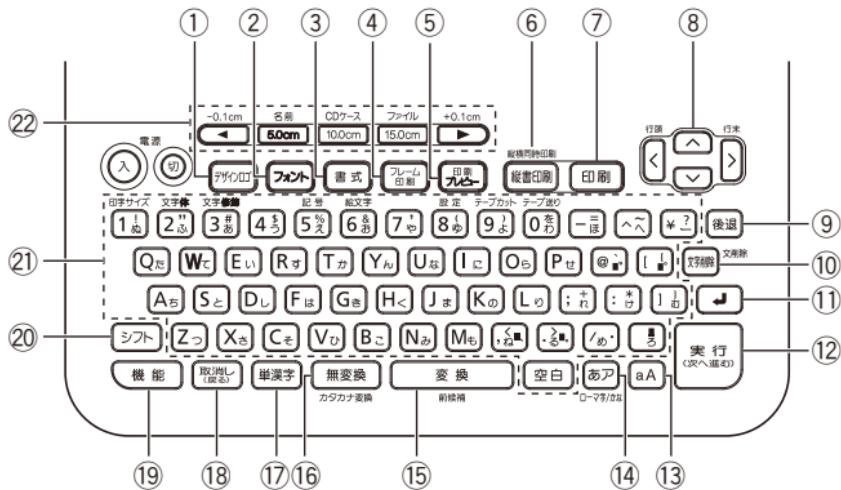


- 当社では「廃棄物ゼロ」を実現するため、使用済みのテープカートリッジを回収 / 分解し、再資源化しております。

https://www.casio.co.jp/csr/environment/recycle_collect/tape/

キーのはたらき

ここではキーの主な使い方について説明します。



①		デザインロゴを呼び出して印刷するときに押す。
②		フォント（書体）を選ぶときに押す。
③		書式を設定するときに押す。
④		フレーム印刷をするときに押す。 ・フリーラベル以外では使用できません。
⑤		印刷結果を画面で見るときに押す。
⑥	 縦横同時印刷	縦書き印刷をするときに押す。 ・縦横同時印刷をするときは、 機能 を押し、指を離してからこのキーを押す。 ・フリーラベル以外では使用できません。
⑦		印刷するときに押す。
⑧		・文字が入る位置を示した_（カーソル）や、文字編集などのときに範囲を指定する■を動かすときに押す。 ・項目などを選択するときに押す。
⑨		カーソルの前の文字を消すときに押す。
⑩	 文削除	カーソルの上の文字を消すときに押す。 ・入力中の項目の文章をすべて消すときは、 機能 を押し、指を離してからこのキーを押す。
⑪		改行するときに押す。
⑫		操作を進めるときに押す。
⑬		アルファベットの小文字と大文字を使い分けるときに押す。(94 ページ)
⑭	 ローマ字/かな	ひらがなとカタカナを使い分けるときに押す。 (95 ページ) ・ローマ字入力とかな入力を切り換えるときは、 機能 を押し、指を離してからこのキーを押す。
⑮	 前候補	ひらがなを漢字などに変換するときに押す。 ・1つ前の変換に戻るとき（前候補）は、 機能 を押し、指を離してからこのキーを押す。

(16)	無変換 カタカナ変換	漢字に変換しないでひらがなのまま確定するときに押す。 ・入力中のひらがなをカタカナに変換するときは、 機能 を押し、指を離してからこのキーを押す。
(17)	単漢字	1文字ずつ漢字に変換するときに押す。
(18)	取消し	操作を戻したり、中止したりするときに押す。
(19)	機能	キーの上下または横に 機能 と同じ色で書かれている機能を使いたいときは、まずこのキーを押す。
(20)	シフト	・かな入力のとき、「っ」や「ょ」などの促音・拗音を入れる場合に押す。(97 ページ) ・アルファベットを入力しているとき、1 文字だけ大文字(または小文字)を入れる場合に押す。(103 ページ)
(21)	(文字キー)	文字を入れるときに押す。
(22)	(テープ長さ ダイレクト 設定キー)	フリーラベルで長さを設定するときに押す。 ・フリーラベル以外では使用できません。



機能と**シフト**の操作には、以下の 2 つの方法があります。

1. **機能** (**シフト**) を押し、指を離してから目的のキーを押す。
2. **機能** (**シフト**) を押しながら目的のキーを押す。
・本書の操作説明は、「**機能** (**シフト**) を押し、指を離してから目的のキーを押す」で記載しています。

キーの表記について

- 本文中では、操作手順の中で使うキー（ボタン）を`1!ぬ`や`実行`などのように表記しています。

例 `1!ぬ`を押したあとに続けて`実行`を押すときの表記



`1!ぬ` `実行`と押します。

- 本機のキーの上下または横に`機能`と同じ色で書かれている機能（「設定」や「カタカナ変換」など）を使うには、`機能`を押し、指を離してから`機能`と同じ色で書かれている機能名のキーを押します。

例 「設定」機能を使うときの表記



`機能`を押し、指を離してから`8!ぬ`を押します。
設定

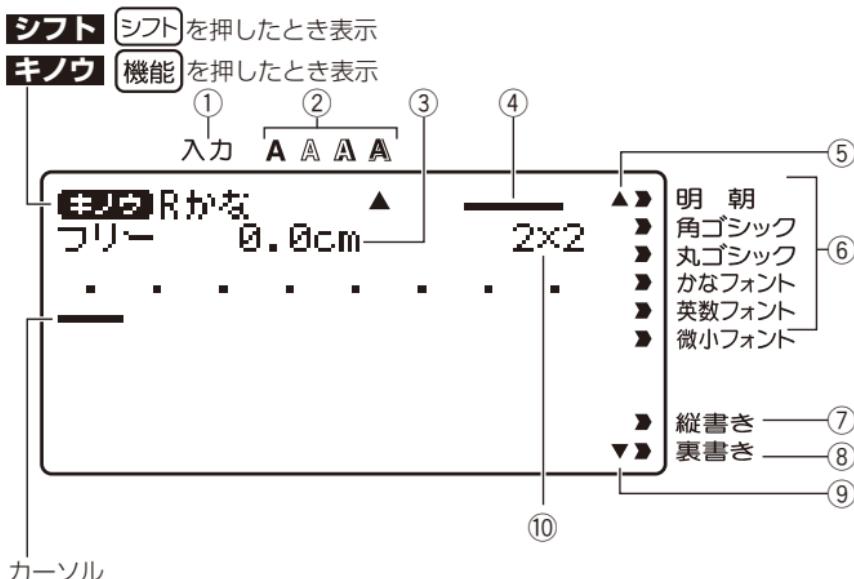
- 操作手順の中で、「`↖ ↘ ↙ ↘`を押して…」「`↖ ↘`を押して…」「`↖ ↘`を押して…」と表記されているときは、そのキーのどれかを何回か押してください。4つまたは2つのキーすべてを押す必要はありません。

- 1つ前の画面に戻りたいときや、操作をやり直したいときは`取消し`を押します。
- `取消し`を何回押しても希望の画面に戻らないときは、`切`を押して一度電源を切れます。`入`を押して再び電源を入れて、はじめから操作をやり直してください。

画面について

本機の画面には、いろいろなマークが出てきます。ここではそのマークの意味やはたらきについて説明します。

- ・画面の明るさを変えるときは、123 ページをご覧ください。



①	入力できる文字の種類や入力方法を示す。(94、111 ページ)
②	文字体が何になっているか示す。(119 ページ)
③	いま作っているラベルの長さを示す。(73 ページ)
④	フリーラベルを選択したときのレイアウトを示す。(69 ページ)
⑤	いま見えている画面より上にも文字などがあることを示す。
⑥	書体（フォント）が何になっているかを示す。(114 ページ)
⑦	縦書きになっていることを示す。(69 ページ)

⑧	裏書きになっていることを示す。(69 ページ)
⑨	いま見えている画面より下にも文字などがあることを示す。
⑩	文字のサイズを示す。(79 ページ)

まずは作ってみましょう

準備ができたら、試しに「ラベルの印刷」をしてみましょう。

ラベルを印刷する

[印刷例]

営業レポート

1 ①を押して、電源を入れます。

- 右の画面の代わりに「前回データ」を含む画面が表示されることがあります。(25 ページ)



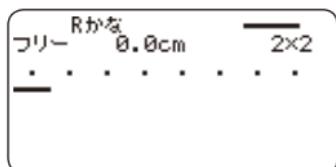
2 □ ▽ ▹ ▸ を押して「新規」にし、[実行]を押します。



3 □ ▽ ▹ ▸ を押して作りたいラベルの種類を選び、[実行]を押します。

ここでは「フリーラベル」を選びます。

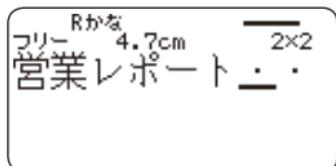
- フリーラベルで入力できる文字数は、127 文字です。



4 文字を入力します。

ここでは「営業レポート」と入力します。

- 文字の入力方法については、43ページをご覧ください。
- ひらがなを漢字に変換したときは、最後に**実行**を押して確定してください。



■印刷結果を画面で確認する

印刷する前に、印刷結果を画面で確認することができます。テープカートリッジをセットしていないと、印刷結果を画面で確認することはできません。

1 **[印刷] [プレビュー]**を押します。

どのように印刷されるのか、
そのイメージが画面に流れ
ます

A screenshot of a preview window showing the word '営業' in large, bold, black kanji characters.

2 じっくりと見たい部分が流れてきたら、**[実行]**を押します。

その部分が止まります



[実行]を押すと、再びプレビュー画面が流れます。

- プレビュー表示を中止するときは**[取消し]**を押します。
- 細い線のある文字や字画の多い漢字は正しくプレビュー表示されないことがあります。

■印刷する

作成したラベルは簡単に印刷できます。複数枚を連續して印刷することもできます。また、テープをカットする方法も選ぶことができます。

- ・ご使用前に、「安全上のご注意」の「オートテープカッターについて」(5 ページ) を必ずご覧ください。
- ・ラベルの長さの表示は一応の目安です。ご使用の環境や印刷する内容によっては、実際のラベルの長さと完全には一致しません。

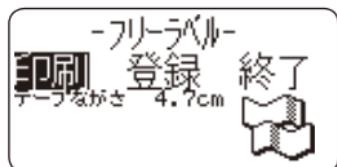
重要

印刷する前に、以下の点にご注意ください。

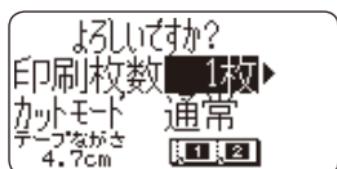


- ・印刷時の注意事項 (44 ページ) を必ずご覧ください。
- ・「テープカートリッジがセットされていること」、「テープ出口 (14 ページ) が物でふさがっていないこと」を確認してください。

1 文字を入力したら、**実行**を押します。



2 **印刷** になっていることを確認して、**実行**を押します。



3 **<** **>** を押して、印刷する枚数を指定します。
ここでは「1 枚」にします。

- ・**<** を押すと数字が減り、**>** を押すと数字が増えます。
- ・数字を直接入力することもできます。一度に、100 枚まで指定できます。
0 枚を指定することはできません。

4 を押します。

5 を押して、カットモードを指定します。

- ・ラベル間の台紙を切らずに印刷するときは、「通常」を指定します。
- ・ラベルごとに切り離すときは、「切り離す」を指定します。
- ・自己粘着テープ・布転写テープ・インスタントレタリングテープをセットしているときは、「特殊テープ」を指定します。
- ・反射テープ・マグネットテープ・アイロン布テープ・熱収縮チューブをセットしているときは、「カットしない」を指定します。

ここでは「通常」にします。

カットモードについて詳しくは、46ページをご覧ください。

6 を押します。

印刷が始まります。

- ・印刷を途中でやめるときは、を押します。

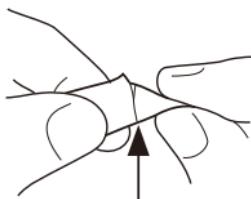
ラベルを貼る

1 必要に応じて、ハサミなどで好きな大きさ・形にします。

2 ラベルの裏をはがして、貼ります。

●ハーフカット部分からはがすとき

ハーフカット部分をゆっくりとひねるようにして、テープを台紙からはがします。



●フルカットされたラベルをはがすとき

ラベルの角を折り曲げると、はがしやすくなります。



- 一度貼ったラベルをはがすと、貼っていた場所にテープのノリが残ることがあります。

重要 次のようなものや場所にラベルを貼らないでください。

-  • 直射日光や雨が当たるもの
• 人や動物の体
• 他人の家の塀や電柱など
• 電子レンジで加熱に使う容器

ラベルが貼りにくいものは

- 表面がざらざらしているところ
- 表面に水や油、ホコリなどが付いているところ
- 特殊なプラスチック材料（シリコン系・PP材など）

テープを空送りする

印刷する前や印刷した後に、テープを白紙で送ることができます（テープ送り）。

1  テープ送り
機能  と押します。
↓

テープが約 21.5mm 送られます。

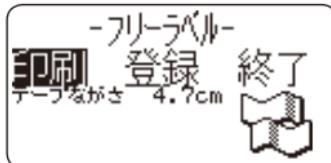
テープの余白を「送り無」にしたときは

テープの余白を「送り無」と設定したときは（72 ページ）、印刷が終わっても自動的にテープはカットされません。次の手順に従って、テープをカットしてください。

1  テープカット
機能  と押して、テープをカットします。

 重要 テープをカットするときは、本機を傾けないでください。
また、テープを引っぱったり、カバーを開けたりしないでください。

終了する



- 1 上の画面が表示されているときに[<] [>]を押して「終了」にし、「実行」を2回押します。

以下の画面に戻ります。



- 「登録」については、87ページをご覧ください。

文字の入力について

■「営業」を入力します。

ローマ字入力、またはかな入力を選ぶことができます。

ここでは、ローマ字入力を選びます。(93ページ)

- 「あア」を何回か押して、画面左上に「Rかな」を表示させます。
- 「Eい」 「Iに」 「Gき」 「Yん」 「Oら」 「Uな」
- 「変換」を何回か押して、「営業」が画面に表示されたら「実行」を押します。

■「レポート」を入力します。

- 「あア」を何回か押して、画面左上に「Rカナ」を表示させます。
- 「Rす」 「Eい」 「Pせ」 「Oら」 「¥?」 「Tか」 「Oら」

- 誤った文字を入力したときは、[文字削除] (108ページ) や [後退] (109ページ) を押して、文字を消してから、正しい文字を入力してください。
- 文字入力方法について、詳しくは「入力・編集編」(91ページ)をご覧ください。

印刷時の注意事項

印刷するときには以下の点に注意してください。

重要



- 印刷中に、絶対に電源を切らないでください。
- 印刷中に、テープカートリッジ収納部のカバーを絶対に開けないでください。(14 ページ)
- 印刷中に出てきたテープは、「自動的にカットされる」または「印刷が終了する」まで触らないでください。
- 印刷の途中でテープがなくならないように十分残量のあるテープカートリッジをご使用ください。印刷の途中でテープがなくなったときは、**取消し**を押して印刷を中止してください。
- テープ出口の周りに、カットされたテープがたまらないようにしてください。カットされたテープがテープ出口をふさいでしまうと、テープが詰まったり、故障の原因になります。
- 1 度に印刷されるラベルの長さが極端に長い場合は、印刷できません。ラベルの長さを短くする、または、印刷枚数を減らして、印刷し直してください。

印刷とカットモード

カットモードについて（オートカッター）

複数枚のラベルを印刷するときは、ラベルとラベルの間を自動的に切り離すか切り離さないか選ぶことができます。また、テープによっては、本機のカッターでカットするとカッター部が摩耗し、故障の原因となることがありますので、注意してください。

- 下記のテープは特殊なテープです。必ず下表を確認し、「特殊テープ」または「カットしない」に設定して使用してください。

・自己粘着テープ ・布転写テープ ・インスタントレタリングテープ	特殊テープ
・マグネットテープ ・反射テープ ・アイロン布テープ ・熱収縮チューブ	カットしない

■カットのしかたについて

カットのしかたには2つあります。

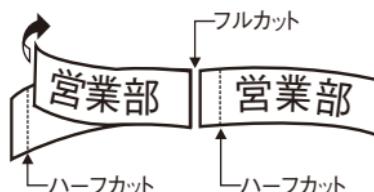
●ハーフカット

台紙はカットしないで、シール部分だけをカットします。はがすときは、ハーフカットした部分からはがしてください。

- 「テープ幅の細い3.5mmや6mmテープ」や「薄いメンディングテープ」は、ハーフカットできないことがあります。

●フルカット

台紙もシールもカットします。



■ 4つのカットモード

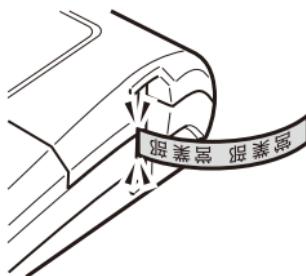
カットモードは4つあります。

- ・カットモードは、「印刷する」の手順5(40ページ)で設定します。
- ・余白の設定によって、カットのしかたと余白部分の長さは異なります。詳しくは「カットのしかたと余白について」(49ページ)をご覧ください。
- ・書式で「余白 送り無」に設定したときは、どのカットモードを選択しても、フルカットとハーフカットはされません。(45ページ)
- ・テープの長さが下記のときは、テープカットされないことがあります。印刷終了後、ハサミなどで切ってください。

余白小	余白中	余白大
約 28mm 以下	約 35mm 以下	約 45mm 以下

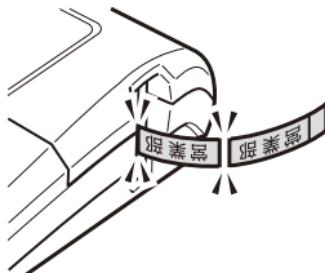
●通常

- ・ラベル間はハーフカットされます。台紙がつながっているので、ラベルがバラバラになることがありません。
- ・先頭には余白が付き、はがしやすいようにハーフカットされます。
- ・すべての印刷が終了すると、フルカットされます。



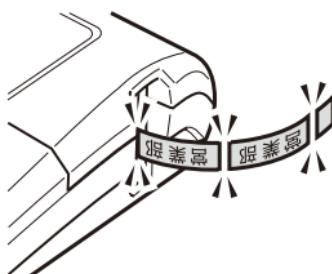
●切り離す

- 各ラベルごとにフルカットします。
2枚以上印刷するときは、カットされたラベルがテープ出口をふさがないようにご注意ください。テープ出口をふさいでしまうと、テープ詰まりや故障の原因となります。
- 各ラベルの先頭には余白が付き、はがしやすいようにハーフカットされています。



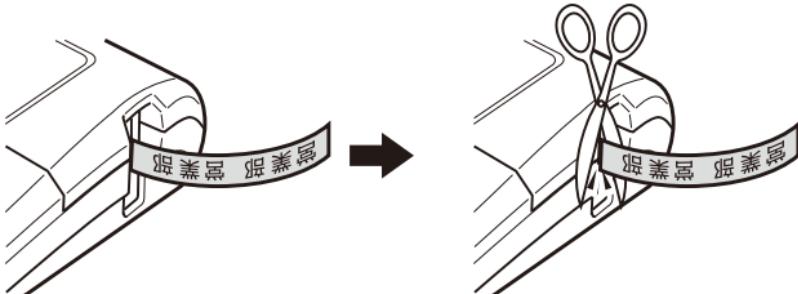
●特殊テープ

- 自己粘着テープ・布転写テープ・インスタントレタリングテープに印刷するときに設定します。
- 各ラベルごとにフルカットされます。
- 「余白 小」「余白 中」を設定してあるときは、印刷中に、余分なテープが自動的にフルカットされます。



●カットしない

- ・ラベル間はカットしません。
- ・マグネット・反射テープ・アイロン布テープ・熱収縮チューブに印刷するときは、必ず「カットしない」に設定してください。
- ・印刷終了後、**機能**を押し、指を離してから**0**を押してテープ送りをしたあと、ハサミなどでラベルをカットしてください。



反射テープ、マグネットテープ、アイロン布テープ、熱収縮チューブについて

これらは特殊な処理をしてあるテープです。

カットするときは、フルカット／ハーフカットはしないで、下記の手順に従ってハサミなどを使いください(アイロン布テープは、必ず、布などを切る裁しばさみをお使いください)。

なお、本機のフルカット／ハーフカットで反射テープ、マグネットテープ、アイロン布テープ、熱収縮チューブをカットすると、カッター部分の寿命が短くなり、ハーフカッター部分が破損することがあります。ご注意ください。

- 1 書式の全文書式で、余白を「送り無」にする(72ページ)
またはカットモードで「カットしない」にする
- 2 印刷する
- 3 **機能****0**と押して、テープ送りをする
- 4 テープを取り出し、ハサミなどを使ってカットする
・ご使用後は、必ず本機から取り出して保管してください。

カットのしかたと余白について

カットモードと余白の設定によって、カットのしかた（フルカット／ハーフカット）と余白の長さは異なります。

カットモード		通常		
カットのタイミング 余白	部先頭の余分な カットな	1枚終了ごとの ラベルのカット	印刷終了時の ラベルのカット	
余白小	カット	ハーフカット	ハーフカット	フルカット
	余白	16.5mm	3mm	3mm
余白中	カット	ハーフカット	ハーフカット	フルカット
	余白	9.5mm	10mm	10mm
余白大	カット	ハーフカット	ハーフカット	フルカット
	余白	5mm	19.5mm	19.5mm
送り無	カット	無し	無し	無し
	余白	—	—	—

カットモード		切り離す		
カットの タイミング	部先 頭の余 分な カット	1枚終了ごとの ラベルのカット	印刷終了時 ラベルのカット	
余白	カット	ハーフカット	フルカット	フルカット
	余白	16.5mm ^{※1} 5mm ^{※2}	3mm	3mm
余白中	カット	ハーフカット	フルカット	フルカット
	余白	9.5mm ^{※1} 5mm ^{※2}	10mm	10mm
余白大	カット	ハーフカット	フルカット	フルカット
	余白	5mm ^{※1} 5mm ^{※2}	19.5mm	19.5mm
送り無	カット	無し	無し	無し
	余白	—	—	—

※1：1枚目の印刷のとき

※2：2枚目以降の印刷のとき

カットモード		特殊テープ		
カットのタイミング		先頭の余分な部分のカット	1枚終了ごとのラベルのカット	印刷終了時のラベルのカット
余白				
余白小	カット	フルカット	フルカット	フルカット
	余白	21.5mm	3mm	3mm
余白中	カット	フルカット	フルカット	フルカット
	余白	21.5mm	10mm	10mm
余白大	カット	無し	フルカット	フルカット
	余白	—	19.5mm	19.5mm
送り無	カット	無し	無し	無し
	余白	—	—	—

カットモード		カットしない		
カットのタイミング		部分の先頭の余分なカット	1枚終了ごとのラベルのカット	印刷終了時のラベルのカット
余白				
余白小	カット	無し	無し	無し
	余白	21.5mm	3mm	3mm
余白中	カット	無し	無し	無し
	余白	21.5mm	10mm	10mm
余白大	カット	無し	無し	無し
	余白	—	19.5mm	19.5mm
送り無	カット	無し	無し	無し
	余白	—	—	—

ラベル作成編

ラベル作成の流れ

ラベルを印刷するときは、以下の手順で操作してください。

操作の流れ

1 ラベルの種類を選ぶ

- フリーラベル 66 ページ
- 用途別ラベル 54 ページ
- ナンバリング 59 ページ

登録してある
データを呼び出
して使うときは
(89 ページ)

前回作成した
データを使う
ときは
(25 ページ)

2 文字を入力する (93 ページ)

3 文字を修飾する

書体 (フォント) を変える (114 ページ)、文字を目立たせる (文
字体) (119 ページ)

ラベルを印刷 (39 ページ) · 登録 (87 ページ) · 終了する

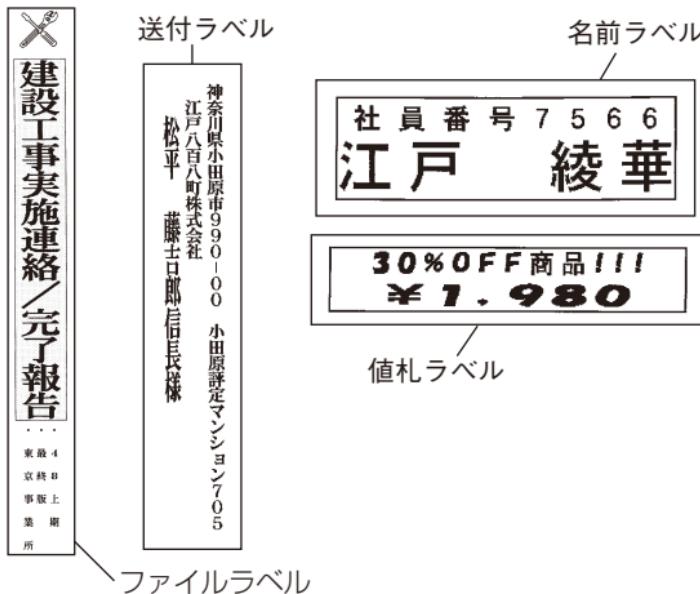
用途に応じて作る

フォーマットを選んで作る（用途別ラベル）

本機には、豊富なラベルのフォーマットが内蔵されており、用途に応じたラベルが簡単に作れます。

- ここで紹介するラベルは、本機で作成できるラベルの一例です。

用途別ラベル



- 名前ラベル・ファイルラベル・送付ラベル・ビデオラベル・オーディオラベル・値札ラベルがあります。用途に応じて選択してください。

[印刷例]



 重要 152 ページをご覧になりフォーマットに適した幅のテープ
カートリッジをセットしてください。

フォーマットを選ぶ

1 ①を押して、電源を入れます。

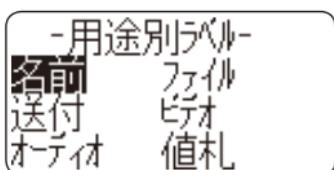
- ご使用の状況によっては、右の画面の代わりに「前回データ」を含む画面が表示されます（25ページ）。



2 □□□□を押して「新規」を選び、[実行]を押します。



3 □□□□を押して「用途別ラベル」を選び、[実行]を押し ます。



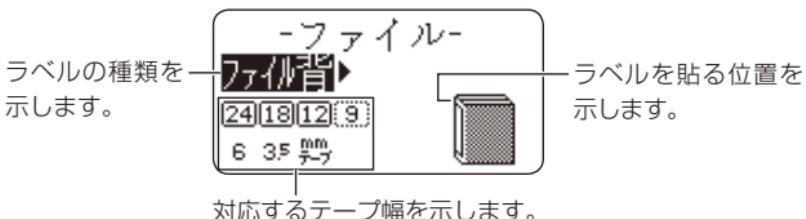
4 を押して作成するラベルの種類を選び、 を押します。

ここでは「ファイル」を選びます。
フォーマット選択画面が表示されます。



フォーマット選択画面について

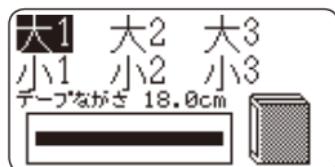
ここでは、例として、「ファイル背」の画面を説明します。



- 9 18 …… 使用できるテープ幅は、実線または点線で囲まれます。
- 18 …… 最も適したテープ幅は、実線で囲まれます。
- 6 …… 使用できないテープ幅は、囲まれません。

5 を押して、「ファイル」ラベルの種類を選び、 を押します。

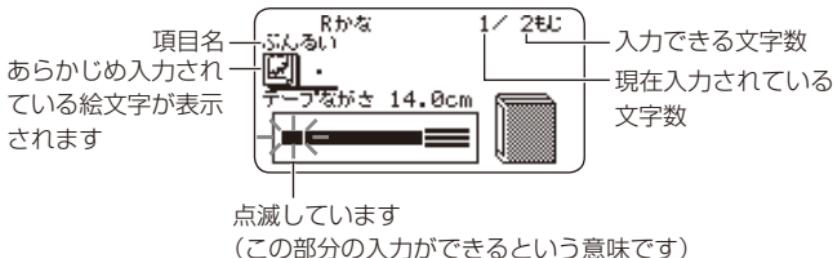
ここでは「ファイル背」を選びます。



6 ▲ ▼ ▹ ▹ を押してフォーマットを選び、**実行**を押します。
詳しくは「用途別ラベルフォーマット一覧」(152 ページ)をご覧ください。

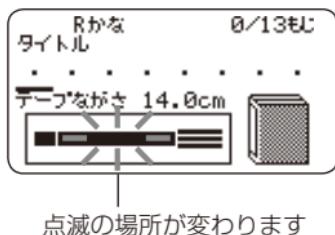
ここでは「小3」を選びます。

文字入力画面が表示されます。



7 画面の絵文字を必要に応じて変更し、**実行**を押します。

- 選んだフォーマットの種類や項目によって、絵文字が入力されたり、入力されていなかったりします。
- 他の絵文字に変えるときは、107 ページをご覧ください。



8 文字を入力し、**実行**を押します。

ここでは「タイトル」「コメント1」「コメント2」「コメント3」に入力します。

- ・枠が付けられるフォーマットの場合は、**機能**を押し指を離してから**3#あ**を押し、枠付「あり／なし」のどちらかを選ぶことができます。

これでラベルデータが完成しました。



- ・ラベルデータを印刷するときは→ 39 ページ
- ・ラベルデータを登録するときは→ 87 ページ

印刷の書式を設定したい

文字の入力中に、お好みで印刷の書式を設定することができます。

- ・印刷方向の「横書き／縦書き」を設定する
- ・「裏書き」印刷の「する／しない」を設定する

上記の設定をするには、文字入力中に**書式**を押して、書式設定画面を表示させ、設定をします。

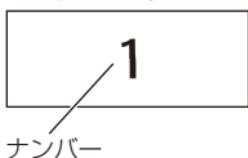
通し番号のついたラベルを作る（ナンバリング）

ページ番号や通し番号がついたラベルを作る（連番印刷）ことができます。

重要  3.5mm 幅のテープカートリッジは使用できません。

ナンバリングの種類

・フォーマット1



ナンバー

・フォーマット2



コメント(50 文字まで) ナンバー

・フォーマット3



ナンバー

コメント(50 文字まで)

・フォーマット4



コメント1(50 文字まで) ナンバー コメント2(50 文字まで)

・フォーマット5



ナンバー

コメント(50 文字まで)

・フォーマット6



ナンバー

コメント(50 文字まで)

・印刷するたびに、“ナンバー”が一つずつ繰り上がりていきます。

・上の例は 18mm 幅テープで作成しました。

【印刷例】

備品No.15(総務管理)

備品No.16(総務管理)

備品No.17(総務管理)

「備品 No.15 (総務管理)」～「備品 No.17 (総務管理)」のラベルを印刷します。

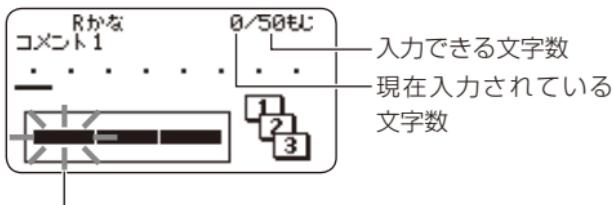
 **重要** ナンバリング印刷では、指定枚数分を連続して印刷します。印刷の途中でテープがなくならないように、十分残量のあるテープカートリッジをご使用ください。印刷の途中でテープがなくなってしまったときは、**取消し**を押して印刷を中止してください。

1 を押して、電源を入れます。

2 を押して「新規」を選び、**実行**を押します。

3 を押して「ナンバリング」を選び、**実行**を押し
ます。

4 を押してフォーマットを選び、**実行**を押します。
ここでは「4」を選びます。

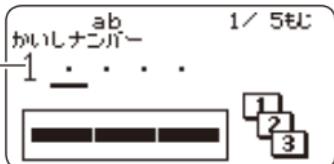


点滅しています
(この部分の入力ができるという意味です)

5 「コメント1」の文字を入力し、**実行**を押します。

ここでは「備品」と入力します。

先頭の数字が表示されます



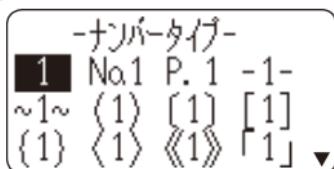
6 ナンバリングの先頭になる数字に変更し、**実行**を押します。

ここでは、「No.15」～「No.17」のラベルを作るので、「15」を入力します。

- 先頭になる数字を変更するときは、数字を削除して入力し直してください。5行まで入力できます。

7 「コメント2」の文字を入力し、**実行**を押します。

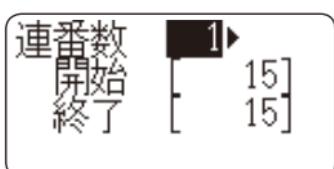
ここでは「(総務管理)」と入力します。



8 を押してナンバリングの形を選び、**実行**を押しします。

ここでは「No.1」を選択します。

9 で印刷を選び、**実行**を押しします。



重要 印刷するときは、44ページの注意事項をご覧ください。



10 [◀ ▶] を押して連番として印刷する枚数を設定し、連番の開始と終了の番号を確認してから [実行] を押します。

ここでは、15、16、17 番を印刷するので、「3」を設定します。

- ・1～100までを入力できます。
- ・直接数字を入力することもできます。

よろしいですか？

カットモード
テープ長さ
6.2cm
通常▶
[1][2]

11 [◀ ▶] を押してカットモードを設定し、[実行] を押します。

- ・カットモードについて詳しくは、45 ページをご覧ください。

印刷が開始されます。終了すると、右の画面が表示されます。

- ・ナンバー「99999」の次は、「00000」が印刷されます。
- ・「長さオーバー 印刷できません」「長さが短すぎてカットできませんがよろしいですか？」と表示されたときは、139 ページをご覧ください。

ab
かいしナンバー
1 8 _ . .
2 / 5 セル
[1][2][3]

表示される番号は、作成するラベルによって異なります。



- ・テープ出口の周りに、カットされたテープがたまらないようにしてください。カットされたテープが出口をふさいでしまうと、テープが詰まったり、故障の原因になります。
- ・ラベルデータを登録するときは→ 87 ページ

印刷の書式を設定したい

文字の入力中に、お好みで印刷の書式を設定することができます。

- ・印刷方向の「横書き／縦書き」を設定する
- ・「裏書き」印刷の「する／しない」を設定する
- ・「余白」の設定をする

上記の設定をするには、文字入力中に [書式] を押して、書式設定画面を表示させ、設定をします。

ロゴ入りのラベルを印刷する（デザインロゴ）

オフィス、工場・建設などの現場、家庭などでよく使う表現を選ぶだけで、イラストや文字の入ったアテンション効果に優れたラベルを作ることができます。

[印刷例]

 重要書類

- 印刷可能なデザインロゴについては、デザインロゴ一覧（160 ページ）をご覧ください。
- デザインロゴを印刷できるのは、12mm、18mm、24mm 幅のテープです。

1 ①を押して、電源を入れます。

2 ▲▼◀▶を押して「デザインロゴ」を選び、[実行]を押します。
・上記の操作の代わりに[サイン]を押しても同じ画面に進めます。

3 ▲▼◀▶を押してグループを選び、[実行]を押します。
ここでは「書類」を選びます。



4 ▲▼でロゴデータを選びます。
ここでは「② 重要書類」を選びます。

5  を押すと、選択しているロゴのデザインを確認することができます。

- このとき表示されるのは「大きさ 中」で印刷した場合のデザインです。

6 じっくりと見たい部分が流れてきたら、 を押して画面を停止させます。

 を押すと、再びプレビュー画面が流れます。

- プレビュー表示を中止するときは、 を押します。

7  を押します。



8  を押して、印刷する大きさを選びます。

- 大きさは「小」「中」「大」の3種類から選べます。
- 印刷したときのデザインロゴの大きさは下の表のとおりです。
- 「裏書き」にしたいときには、 を押して、 で **する** を選びます。

9  を押します。

10  を押して印刷を選び、 を押します。

重要 印刷するときは、44ページの注意事項をご覧ください。


11 [・ カットモードについて (45 ページ)

12 [実行] を押します。
・ 印刷が開始されます。

デザインロゴ印刷時の大ささ

(サイズはいずれも 縦×横 で記載)

秘

重要書類

24mm / 18mm 幅			
倍率 (%) *		データの大きさ	
縦	横		
小	120	90	12 × 41mm
中	120	120	12 × 54mm
大	120	150	12 × 68mm

12mm 幅			9mm 幅 以下
倍率 (%) *		データの大きさ	
縦	横		
小	100	80	10 × 36mm (不可)
中	100	100	10 × 45mm (不可)
大	100	120	10 × 54mm (不可)

*倍率 (%) は、【12 mm幅 / 中】で印刷したロゴ（上記の印刷例）を基準とした、縦横比の違いとなります。

自由に入力して作る（フリーラベル）

ここでは自由に入力してラベルを作る（フリーラベル）方法について説明します。

操作を簡単に説明しますと、以下のようになります。

1 ①を押して、電源を入れます。

2 □□□□を押して「新規」にし、実行を押します。

3 □□□□を押して「フリーラベル」を選び、実行を押し
ます。

4 自由に文字を入力します。

- ・フリーラベルの作り方について詳しくは 37 ページをご覧ください。

2行以上のラベルを作る

2行以上の文章を含むラベルを作ることができます。

作れる行数は、セットしてあるテープの幅によって違います。

重要 3.5mm 幅テープでは、2行以上のラベルは作れません。



テープの幅	最大行数
3.5mm	1 行
6mm	2 行
9mm	3 行

テープの幅	最大行数
12mm	5 行
18mm	6 行
24mm	6 行

- ・テープの幅と行数に合わせて、自動的に文字の大きさは変わります。
(ジャストフィット印刷)
- ・文字の大きさを自由に決めた場合（79 ページ）も、文字の大きさは行数に合わせて自動的に変わります。

[印刷例] 顧客リスト
最新版

(18mm 幅テープ)

1 1行目を入力します。

ここでは「顧客リスト」と入力します。

2 を押します。

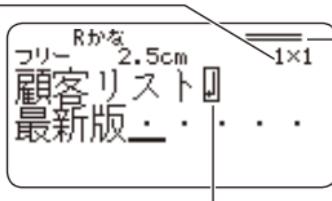
3 2行目を入力します。

ここでは「最新版」と入力します。

文字の大きさが行数

に合わせて自動的に
変わります。

改行マークが入ります
(画面だけの印なので
印刷されません)



作っているラベルのレイ
アウト(イメージ表示) 線の数は行数を表わ
し、線の太さは文字の大
きさをイメージで表します。

- ・文字を全部入力した後に、行を変えることもできます。行を変
えたい位置で、を押します。
- ・改行を取り消すときは、[文字削除]を押してマークを削除します。
を押しても「」マークを削除することはできません。
- ・イメージ表示は、微小フォントでの印刷のときは「5/6」
というような表示になります。これは、「行数は6行で、カ
ーソルが合っているのは5行目」という意味です。
微小フォントでの印刷について→82ページ。
- ・セットされているテープ幅に合わない行数にすると、「行数オー
バー 印刷できません」と表示され、印刷することはできません。
そのときは行数を減らしてください。
- ・ラベルデータを印刷するときは→39ページ
- ・ラベルデータを登録するときは→87ページ

「こんなラベルを作るには？」

顧客リスト最新版
営業部

文字の大きさを決めます
(79ページ)



顧客リスト最新版
営業部

ラベルの書式を決める

ラベルの長さ・文字間隔・文字のバランスなど、ラベルをどのようなルール（書式）で作るのかを決めます。

■設定できる内容

方向	文字の向きを横書きにするか、縦書きにするかを決めます。  
文字割付	文字のバランスを決めます。 → 77 ページ参照
文字間隔	文字と文字のピッチ（間隔）を決めます。  
裏書き	 <ul style="list-style-type: none">布転写テープカートリッジ（別売）を使用してハンカチやTシャツなどにアイロンプリントするときに設定します。アイロン布テープ（別売）を使用してアイロンプリントするときには、裏書きの設定は必要ありません。テープ色が透明なテープカートリッジ（別売）を使用してガラスなど透明なものに裏から貼るときに設定します。
余白	ラベルの前後につくスペースの長さを選びます。 → 72 ページ参照
テープ長	ラベル全体の長さを自由に決めます。 → 73 ページ参照

■設定する（フリーラベルの場合）

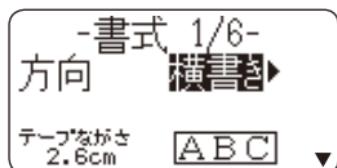
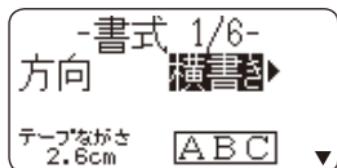
1 文章を入力します。

2 [書式]を押します。

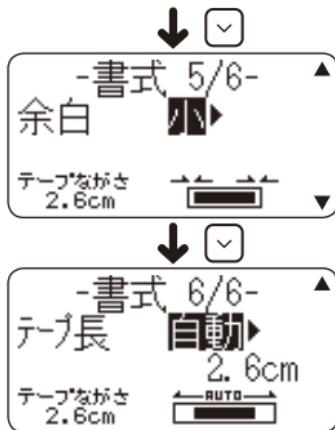
3 各項目を設定します。

- ・ [↑] [↓] を押して設定項目を選びます。
- ・ [〈] [〉] を押して希望の項目を表示させます。

設定項目	内 容
方向	文字を縦書きにするか横書きにするかを選ぶ
文字割付	文字のバランス（左寄せ / 均等 / 中寄せ / 右寄せ）を設定する → 77 ページ参照
文字間隔	文字と文字の間隔（0.0 ~ 31.9mm）を指定する ([〈] [〉]) を押すと間隔が変わり、それに合わせてテープ長さの数値も変わる) ・「文字割付」を「均等」、「テープ長」を「固定」とした場合は、文字間隔の指定はできません。
裏書き	文字を裏書きで印刷するかしないかを選ぶ。裏書きにしないときは「しない」を選ぶ



余白	ラベルの前後につくスペースの長さを選ぶ
テープ長	<ul style="list-style-type: none"> 自動：文字数に合わせて自動的にラベルの長さを調節する ラベル全体の長さを任意に設定するときは、[<] [>] を押して「固定」を選ぶ → 73 ページ



4 各項目を設定したら、**[実行]**を押します。

■設定する（用途別ラベル、ナンバリングの場合）

1 文章を入力します。

2 **[書式]**を押します。

3 **[<]**または**[>]**で、「方向」「裏書き」または「余白」を選び、**[実行]**を押します。

- 用途別ラベルでは「余白」を選ぶことはできません。

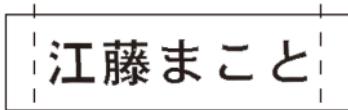
4 **[<]**または**[>]**で、お好みの項目を選び**[実行]**を押します。

余白について

ラベルの前後に付くスペースを余白といいます。

次の3種類の余白を選べます。

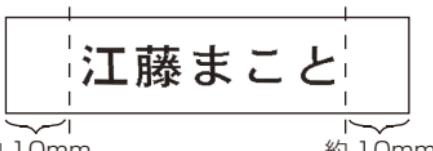
余白小



約 3.0mm

約 3.0mm

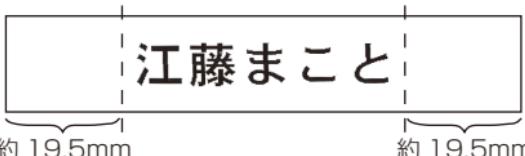
余白中



約 10mm

約 10mm

余白大



約 19.5mm

約 19.5mm



テープの長さが短い（余白小のとき：約 28mm 以下、余白中のとき：約 35mm 以下、余白大のとき：約 45mm 以下）場合には、余白カットをしないことがあります。印刷が終わった後で、ハサミなどで余白をカットしてください。

送り無

江藤まこと 江藤まこと

- 「送り無」と設定し、連続して印刷すると、ラベルとラベルを密着させて印刷することができます。
- 「送り無」と設定したときは、テープは自動的にはカットされません。テープをカットするときは、**機能**を押し、指を離してから**9**を押してください。テープカット先頭のラベル余白は、ハサミなどでカットしてください。

ラベルの長さを自由に決める

ラベルは文字の大きさや文字数に合わせて最適な長さで印刷されます。ここではラベルの長さを自由に設定する方法を説明します。

ラベルの長さを決める方法には、次の2つがあります。

- ラベル全体の長さを自由に設定する（テープ長固定）。
- CD／DVDケース・ファイル用のラベルなど、よく作るラベルの長さを設定する（テープ長さダイレクト設定キー）。
 - ・ ラベルの長さの表示は一応の目安です。ご使用の環境や印刷する内容によっては、実際のラベルの長さと完全には一致しません。

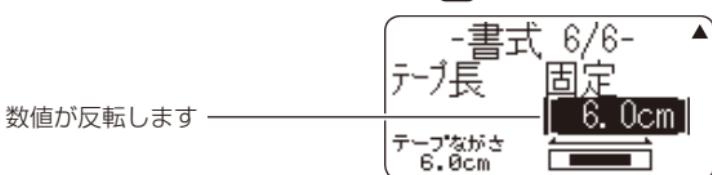
ラベル全体の長さを自由に設定する（テープ長固定）

1 文字を入力します。

2 [書式]を押します。

3 [△] [▽]を押して、「テープ長」を画面に表示させます。

4 [◀] [▶]を押して、「テープ長 固定」にし [▽]を押します。



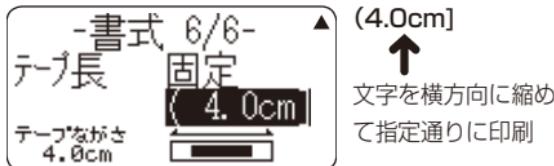
5 数値キーまたは [◀] (減)・[▶] (増) を押して、ラベルの長さを設定します。

- ・ 直接数字を入力することもできます。

- ・テープ長さと入力されている文字により、次のようにになります。



営業部



営業部



営業部

* 文字が印刷方向に 50% 縮小されて印刷されます。また、印刷されたテープは指定より長くなります。

6 実行 を押します。

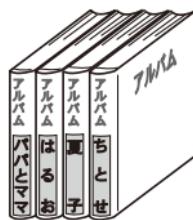
CD/DVDのケース・ファイル用のラベルなどを簡単に設定する（テープ長さダイレクト設定キー）

テープ長さダイレクト設定キーを使えば、CDやDVDのケース、ファイル用のラベルなど、よく作成するラベルの長さを簡単に設定できます。また、同じ長さを簡単に設定できるので、長さのそろった複数のラベルも簡単に作成できます。

長さを設定しないとき



テープ長さダイ
レクト設定キー
を使うと…



ラベルの長さ
を同じにでき
ます！

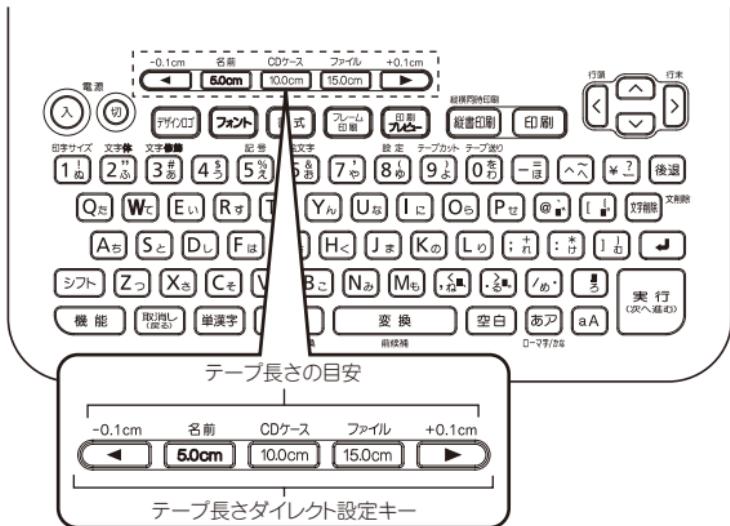


- テープ長さダイレクト設定キーで設定した長さは、テープ長固定と連動します。また、テープ長さダイレクト設定キーで設定すると、「文字割付：均等」に設定されます。
- フリーラベル以外では、テープ長さダイレクト設定キーは無効となります。

設定できる長さ

テープ長さダイレクト 設定キー	適したもの
15.0cm	ペーパーファイル・パインダーなど
10.0cm	CD・DVD ケースなど
5.0cm	名前シールなど

- 1mm 単位で長さを調整することもできます。



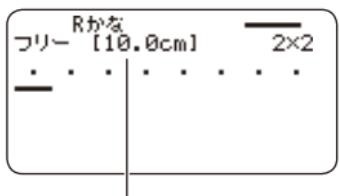
設定する

[例] CD・DVD ケース用のラベルの長さを設定する

1 **10.0cm** を押します。

+0.1cm **>** を押すと長くなり、-0.1cm **<** を押すと短くなります。

- 文字入力はラベルの長さを設定する前でも設定したあとでも構いません。



長さが 10.0cm に変わります。

文章のバランスを整える（割付）

文字や文章のバランスを整えることができます。

左寄せ

江藤まこと

均等

江 藤 ま こ と

中寄せ

江藤まこと

右寄せ

江藤まこと

1 文字を入力します。

2 を押します。

3 を押して、「文字割付」の設定画面にします。

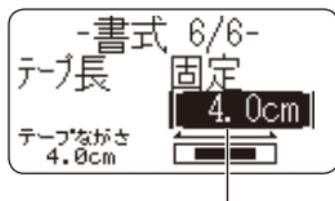


4 を押して、希望の割付の種類を表示させます。

を押すたびに、**均等** **中寄せ** **右寄せ** **左寄せ** と割付の種類が変わります。

5 を押して、「テープ長」を画面に表示させます。

6 を押して、「テープ長 固定」にし、 を押します。



数値が反転します

7 数値キー、または (減)・ (増) を押して、希望の数字 (ラベルの長さ) にし、 を押します。

元の長さより長い数値にします。

2行以上の文章のときは、「テープ長 自動」を選んでも、割り付けすることができます。そのときは次のように文字数の少ない方が割付の対象になります。

左寄せ

中寄せ

右寄せ

均等

下期
販促資料①

下期
販促資料①

下期
販促資料①

下期
販促資料①

文字の大きさを決める

ラベルを作ると、最適な文字サイズで印刷されます。これは、セットされているテープの幅と文章の行数に合わせて、最適な文字サイズを自動的に設定しているためです（ジャストフィット印刷）。

ここではジャストフィット印刷ではなく、文字の大きさを選択して決める方法を説明します。

文字単位で「 1×1 」～「 4×4 」倍まで文字サイズを選択できます。
テープの幅によって、印刷できる文字サイズの最大値（縦方向）は異なります（テープ幅と行数・倍率一覧 159 ページ）。

1×1

禁煙

2×3

禁煙

4×4

禁煙

- 縦書きと横書きとでは、印刷結果が異なる場合があります。例えば、 1×2 と指定すると、横書きでは横長に、縦書きでは縦長に印刷されます（上の印刷例はすべて横書きで作成しています）。

1×2 (横書き)

1×2 (縦書き)

終日禁煙

終日禁煙

[例] 「終日禁煙」の「終日」を 1×3 にする

1 文字を入力します。

2 [機能] を押し、指を離してから [1] を押します。

印字サイズ

1

-印字サイズ-
縦 横
2 $\times 2$ 倍

3 [▲] [▼] を押して、「縦」の倍率を設定します。
ここでは縦倍率を「1」にします。

- 直接数字を入力することもできます。
- 不適切な倍率は入力できません。

4 [>] を押して、「横」の倍率数値を反転させます。

- 数字を入力したときは、自動的に「横」の倍率数値が反転します。

-印字サイズ-
縦 横
1 $\times 2$ 倍

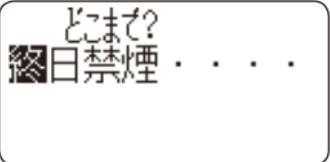
5 [▲] [▼] を押して「横」の倍率を設定し、[実行] を押します。

ここでは横倍率を「3」にします。

どこから?
終日禁煙... . . .

6 を押して大きさを変える最初の文字にカーソルを合わせ、 を押します。

ここでは「終」を指定します。



7 を押して大きさを変える最後の文字を選び、 を押します。

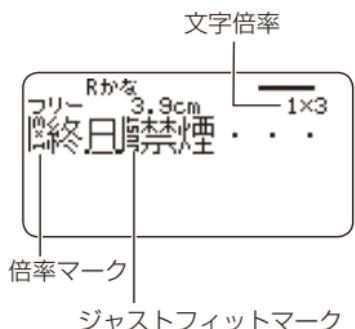
ここでは **終日** にします。

文字倍率：カーソルが合っている文字の大きさを表します。

倍率マーク：印刷される文字の大きさを表します。

ジャストフィットマーク：

自動的に付きます。このマークより後ろの文字はジャストフィット印刷に従った大きさで印刷されます。



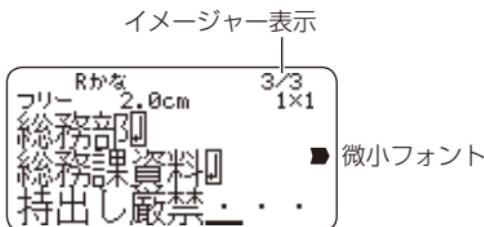
- 倍率マークやジャストフィットマークは画面には表示されますが、印刷されません。
- 文字サイズの指定を取り消すときは、倍率マークをで削除します。
- 倍率マークを削除した場合、文字サイズはテープ幅や入力文字の行数に合わせて自動設定されます。
ただし、削除した倍率マークよりも左側に倍率の指定があるときは、その倍率になります。

文字の大きさ 1 × 3 ジャストフィット印刷



微小フォントについて

- 行数（入力した行数または選んだフォーマットの行数）と、テープ幅によって、「微小フォント」となります。
- このとき、画面右の「■ 微小フォント」が点灯します。
- フリーラベルでは、分数でイメージヤー表示されます。



- ・ イメージヤー表示については、「2行以上のラベルを作る」の手順3(68ページ)をご覧ください。
- 微小フォントでは、次のような特徴があります。
 - ・ フォントの設定は、無効です（すべて同じフォントで印刷されます）。
 - ・ 文字体または文字修飾を設定すると、きれいに印刷できないことがあります。
 - ・ 絵文字は、きれいに印刷できないことがあります。

フレームを付ける

フリーラベルの文章にいろいろなフレームを付けることができます。
フレームの一覧は 150 ページをご覧ください。

重要  3.5mm 幅テープにフレームを付けることはできません。



[印刷例]



ノー残業デー

(18mm 幅テープ／フレーム番号 = 52)

1 文字を入力します。

2  を押します。

3     を押して使うフレームを選び、 を押します。
ここでは  を選びます。

4   で **印刷** を選び、 を押します。

重要 

- 印刷するときは、44 ページの注意事項をご覧ください。
- フレーム印刷では、テープの長さ設定（73 ページ）をしても、設定した長さより長くなる場合があります。

5 数字キー（または   ）を押して印刷枚数を設定し  を押します。

1 ~ 100 枚まで設定できます。

6 ◀ ▶ を押してカットモードを設定し [実行] を押します。
印刷が開始されます。

- ・カットモードについて (45 ページ)
- ・「文字修飾」の指定は無効になります。

フレーム印刷できる行数

テープ幅によって、フレーム印刷できる行数は異なります。

	24/18mm 幅	12mm 幅	9mm 幅	6mm 幅
フレーム印刷できる行数	4 行以内	3 行以内	2 行以内	1 行

縦書きのラベルを作る

フリーラベルの入力中、または入力後の確認画面（39 ページの手順 1 の画面）表示中に **縦書印刷** を押すだけで、簡単に縦書きのラベルを印刷することができます。また、縦書きと横書きのラベルを一度に印刷することもできます。

縦書印刷

資料ファイル

縦横同時印刷

資料ファイル 資料ファイル

縦書き（1枚目）、横書き（2枚目）がセットで印刷されます。

- フリーラベル以外では、**縦書印刷** や **機能** **縦書印刷** は無効となります。
フリーラベル以外で縦書きのラベルを作成するときは、書式設定画面（70 ページ）で「縦書き」を設定してください。

1 文字を入力します。

2 **縦書印刷** を押します。

縦書きと横書きのラベルを一度に印刷するときは、**機能** を押し、指を離してから **縦書印刷** を押します。

重要  印刷するときは、44 ページの注意事項をご覧ください。

3 数字キー（または \langle \rangle ）を押して印刷枚数を設定し、 \checkmark を押します。

1～100枚まで設定できます。

4 \langle \rangle を押してカットモードを設定し、 実行 を押します。
印刷が開始されます。

- ・カットモードについて (45 ページ)

■ 「第 17 期決算報告書」などのラベルの作り方

[印刷例]

第 17 期 決 算 報 告 書

- ・「17」などは、記号一覧（144 ページ）の記号を使用すると、上の例のようなラベルを作ることができます。記号の入力方法については、105 ページをご覧ください。

作成したデータを登録する・呼び出す

作成したデータをメモリーに記憶させておくことができます。記憶させることを**登録**といいます。

登録しておけば、いつでも呼び出して印刷したり、また内容を修正して違うデータを作ることができます。

データを登録する

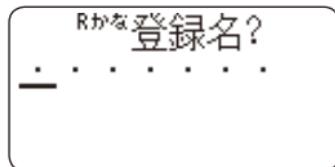
データに名前を付けて登録します。

データは10件まで登録できます。

文字の入力後、**[実行]**を押すとこの画面になります。

印刷 **登録** **終了**

1 **[<]** **[>]** を押して**登録**を選び、**[実行]**を押します。



2 登録名を入力し、**[実行]**を押します。

登録名は7文字まで入力できます。

- 登録名はデータを呼び出すときに使います。

3 **[^]** **[v]** を押して登録する場所を選びます。

- まだデータが登録されていない場所は、「未登録」と表示されます。

どへ登録?
①未登録

4 [実行]を押します。

- 「よろしいですか?」と表示されます。

5 [実行]を押します。

「登録完了」と表示され、最初の画面に戻ります。

登録したデータを呼び出す

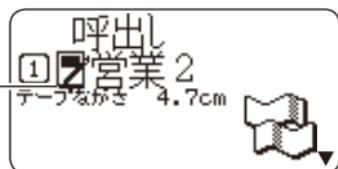
登録したデータは、作成方法画面（37 ページの 1 の画面）から呼び出します。

- 1 を押して「登録データ」を選び、 を押します。



- 2 を押して 呼出し を選び、 を押します。

登録名が表示されます



- 3 を押して呼び出したいデータの登録名を探し、 を押します。

データが呼び出されます。
必要に応じて、修正・印刷してください。

登録したデータを削除する

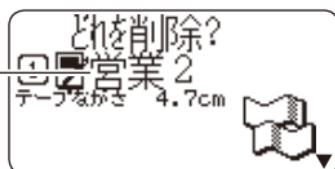
登録したデータは、作成方法画面（37 ページの 1 の画面）から削除することができます。

1 を押して「登録データ」を選び、 を押します。



2 を押して **削除** を選び、 を押します。

登録名が表示されます



3 を押して削除したいデータの登録名を探し、 を押します。

「よろしいですか？」と表示されます。

4 を押します。

- 手順 1 の画面が表示されます。
- データ削除の操作をやめるときは を押します。

入力・編集編

文字の入力や編集についての基本的な説明をします。また、文字修飾の指定についても説明しています。

カーソルのはたらきと動かし方

画面上で点滅している_をカーソルといいます。

カーソルとは、文字を入れる位置を示した目印のことです。

文字キーを押すと、カーソルの位置に文字が入ります。



<input type="button" value="<"/>	左にカーソルが移動する	<input type="button" value="^"/>	上にカーソルが移動する
<input type="button" value=">"/>	右にカーソルが移動する	<input type="button" value="▼"/>	下にカーソルが移動する
<input type="button" value="機能"/> を押し、 指を離してから <small>行頭</small> <input type="button" value="<"/>	行の先頭にカーソルが移動する	<input type="button" value="機能"/> を押し、 指を離してから <small>行末</small> <input type="button" value=">"/>	行の最後にカーソルが移動する
<input type="button" value="機能"/> を押し、 指を離してから <input type="button" value="^"/>	文の先頭にカーソルが移動する※	<input type="button" value="機能"/> を押し、 指を離してから <input type="button" value="▼"/>	文の最後にカーソルが移動する※

※フリーラベルでのみ有効です。

スクロールとは

画面にかくれている文字を見るためには、 を押して、かくれている部分にカーソルを動かします。これを**スクロール**といいます。

( を押した方向に文字がないときは、カーソルは動きません。)

ローマ字入力？それともかな入力？

キーを押して文字を画面に表示させることを、**入力**といいます。
文字を入力する方法には、ローマ字入力とかな入力があります。

・ローマ字入力とは…

アルファベットを使ったローマ字よみでひらがななどを入力する方法です。

・かな入力とは…

直接ひらがななどを入力する方法です。

購入後はじめて使うときや、メモリーの初期化をした後では、ローマ字入力の状態になっています。

ローマ字入力とかな入力を切り換える

【機能】を押し、指を離してから【あア】を押す
ローマ字/かな



- 「ab」「AB」が画面左上に表示されているときは、まず【あア】を押して、「Rかな」または「かな」を表示させます。
ローマ字/かな

「設定」で切り換えるには

- 【機能】を押し、指を離してから【8ゆ】を押します。
- 【△】【▽】を押して「入力設定」を選び、【実行】を押します。
- 【△】【▽】【＜】【＞】を押して「かな」または「ローマ字」を選び、【実行】を押します。

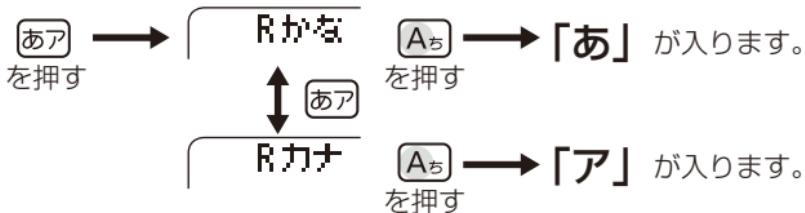
入力する文字の切り替え方法

文字キーは、1つで数種類の文字が入力できるようになっています。
[あア]や[aA]を押して、ひらがな・カタカナ・アルファベット・記号が
入力できるように、切り換えます。

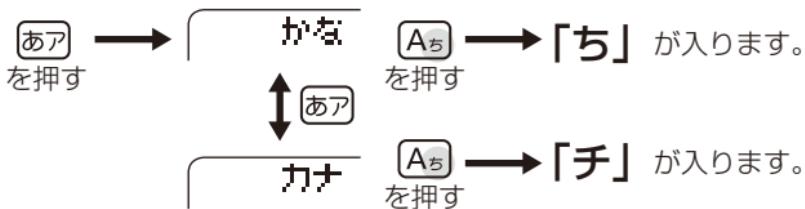
ここでは[Aち]を例にとって、説明します。

ひらがな・カタカナの入力

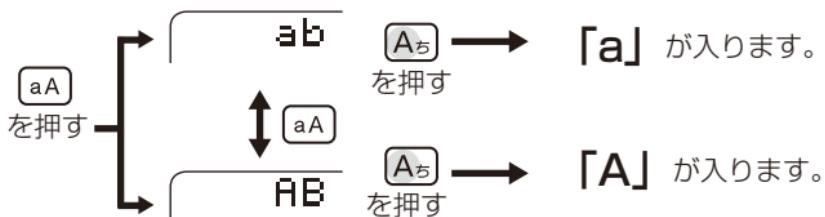
■ローマ字入力の場合



■かな入力の場合



アルファベット（大文字・小文字）の入力



ひらがな・カタカナの入力

ここではローマ字入力で説明します。

ひらがなの入力

[例] さくら

1 あアを何回か押して、画面左上に「Rかな」を表示させます。

- かな入力のときは、「かな」を表示させます。(93 ページ)

Rかな

2 SとAちKのUなRすAちと押します。

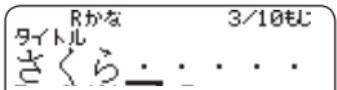
- かな入力のときは、XさH<Oらと押します。



ひらがなを入力している最中は、
が文字に重なっています

3 無変換または実行を押します。

- 「さくら」が確定します。



- 「無変換」とは、漢字に変換しないでひらがなのまま確定するという意味です。

カタカナの入力

[例] サクラ

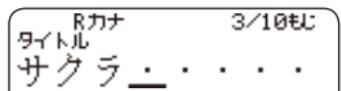
1 あアを何回か押して、画面左上に「Rカナ」を表示させます。

- かな入力のときは、「カナ」を表示させます。(93 ページ)

Rカナ

2 SとAちKのUなRすAちと押します。

- かな入力のときは、XさH<Oらと押します。



カタカナを入力すると、そのまま確定されます。

ひらがなで文字を入力して、カタカナに変換する（カタカナ変換）

例 サクラ

① ひらがなで「さくら」と入力します。

② さくらとなっているときに、機能を押し、指を離してから無変換を押します。

さくらが「サクラ」に確定されます。

いろいろな文字の入力方法

	例	ローマ字入力	かな入力
促音	いった	Iに Tか Tか Aち	Eい シフト Zつ Qた *
拗音	きょう	Kの Yん Oら Uな	Gき シフト 9よ 4う *
濁音	ぼく	Bこ Oら Kの Uな	一ほ @` H<
半濁音	ぱば	Pせ Aち Pせ Aち	Fは [〔 Fは [〔
句点	。	.る■	シフト .る■
読点	、	,ね■	シフト ,ね■
長音	ー	¥?■	¥?■
中点	・	シフト /め・	シフト /め・
を		Wて Oら	シフト 0をわ
ん		Nみ Nみ	Yん
ヴ		「R カナ」表示のとき に Vひ Uな	「カナ」表示のとき に 4う @`
カ		Xさ Kの Aち または Kの シフト Aち	シフト Tか
ケ		Xさ Kの Eい または Kの シフト Eい	シフト :*け
空 白		空白	空白

* **シフト** を押し、指を離してから文字キーを押すと小文字（促音・拗音）になりますが、「つやゆよあいう」など促音・拗音にすることができる文字に限ります。

- ・ローマ字よみの詳細については、「ローマ字入力一覧」(142 ページ)をご覧ください。
- ・（カンマ）（ピリオド）の入力方法については、103 ページをご覧ください。
- ・「空白」は、半角で入力することはできません。

漢字の入力

漢字を入力するには、まずその漢字の「よみ」をひらがなで入力します（例：「花」→「はな」）。

ひらがながら漢字に変えることを**変換**といいます。使いたい漢字が表示されたら、**[実行]**を押して、他の文字に変わらないように**確定**します。

ひらがながら漢字に変換する方法は、次のとおりです。

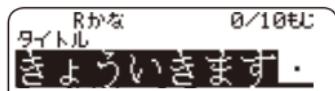
- ・文章を入力してから**変換**する
- ・同音異義語を**変換**する（例：公園、後援など）
- ・漢字1文字分ずつ**変換**する（当て字や難しい固有名詞などの変換）

文章を入力してから**変換**する

文章を入力してから、まとめて漢字に**変換**します。
まとめて**変換**できる文字数は、32文字までです。

[例] 今日行きます

1 「きょういきます」をひらがなで入力します。



2 **[変換]**を押します。

「きょういき」と「ます」という2つの言葉と認識されたため、「境域」 「境域」に下線が付いていますと**変換**されます。



3 **[□]**を2回押します。

「きょういき」を「きょう」という言葉に区切るためです。

「今日」に**変換**されます



4 実行ボタンを押します。
「今日」が確定されます。
「いき」と「ます」という2つの言葉が残ったと認識されたため、「いき」が「意気」に変換されます。

5 変換ボタンを2回押します。
「いき・ます」を「いきます」という言葉にするためです。

Rかな
タイトル
今日意気ます...

6 変換ボタンを何回か押して、「行きます」にします。
変換ボタンを押すたびに、「いきます」に当てはまる言葉が次々と表示されます。

Rかな
タイトル
今日行きます...

7 「行きます」が表示されたら、実行ボタンを押します。
「行きます」が確定されます。

Rかな
タイトル
今日行きます...

カーソルと下線の違い

カーソルは、文字が入る位置を示した目印で、点滅して画面に表示されます。ひらがなを漢字に変えるときに付く下線は、「現在、変換することができる部分」を示した印です。

- 下線が付いているときに取消ボタンを押すと、「よみ」の状態に戻ります。

例 きょう → 今日 → きょう

「よみ」を入れて変換ボタンを押しても目的の漢字に変換できないときは、単漢字変換を試してみましょう。
(101ページ)

同音異義語を変換する

複数の漢字が当てはまる「よみ」(同音異義語)を変換する方法を説明します。

[例] 公園

1 「こうえん」と入力し、**変換**を押します。

「こうえん」に合った漢字の候補が表示されます。

Rかな
タイトル 0/10もし
後援 · · · · ·

2 **変換**を何回か押して、「公園」にします。

変換を押すたびに、「こうえん」に当てはまる言葉が次々と表示されます。

3 「公園」になったら、**実行**を押します。

「公園」が確定されます。

Rかな
タイトル 2/10もし
公園 · · · · ·

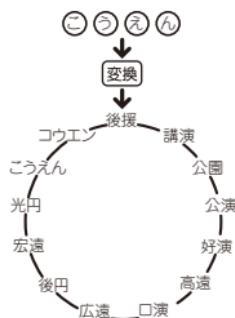
変換のルール

まず**変換**を押して、ひらがなを漢字に変換します。



変換または**□**を押すと、次の漢字が表示されます。

機能を押し、指を離してから**変換**を押す、または**□**を押すと、1つ前の漢字が表示されます(前候補)。

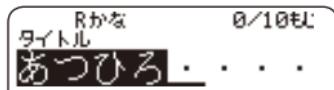


漢字1文字ずつ変換する（単漢字変換）

当て字や難しい固有名詞などを変換するときは、1字ずつ目的の漢字に変換します。

[例] 敦廣（あつひろ）

1 「あつひろ」をひらがなで入力します。



2 [変換]を何回か押します。

何回押しても、「敦廣」に変換されません

3 [単漢字]を押します。

- もう一度 [単漢字] を押すと、「あ」に当てはまる漢字が表示されます。
もう一度 [単漢字] を押すと、「あつ」に当てはまる漢字が表示されます。



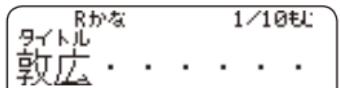
「あつ」に合った漢字がいくつか表示されます

4 □ ▾ ▹ ▸ を押して、敦にします。



5 [実行]を押します。

「敦」が確定されます。



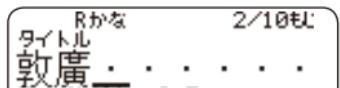
「広」に下線が付きます

6 [変換]を何回か押して、「廣」にします。

- ・[単漢字]を押して「廣」を探すこともできます。

7 「廣」になっていることを確かめて、[実行]を押します。

「廣」が確定されます。



思いどおりの漢字に変換されないのはなぜ？

次のようなことが考えられます。

- ・「週（しゅう）」を「しゅう」と入力している
- ・「図（ず）」を「づ」と入力している
- ・「通り（とおり）」を「とうり」と入力している
- ・「社食（しゃしょく）」「道交法（どうこうほう）」など、略語の読みを入力している

次の文字の入力には、特に注意してください。

- ・「あ」「い」「う」「え」「お」「や」「ゅ」「よ」の拗音
- ・「っ」の促音
- ・「ず」と「づ」
- ・「じ」と「ぢ」
- ・「お」と「う」

アルファベット・数字・記号・ 絵文字の入力

アルファベット、数字、記号、絵文字の入れ方を説明します。

アルファベットの入力

[例] A K I

1 **aA** を何回か押して、画面の左上に「a b」または「A B」を表示させます。

ab : 小文字を入力するとき

AB : 大文字を入力するとき

A B

2 **Aち Kの Iに**と押します。

アルファベットは、キーを押したと同時に、その文字に確定されます。

・カンマ (,) ピリオド (.) を入力するには

画面の左上に「A B」または「a b」と表示されているときに、次のキーを押します。

カンマ : 

ピリオド : 

・大文字と小文字が混ざった文章を簡単に入力するには

「A B」表示のとき……**シフト**を押し、指を離してから文字キーを押すと、その文字だけ小文字になります。

例 TAKESHI's

「a b」表示のとき……**シフト**を押し、指を離してから文字キーを押すと、その文字だけ大文字になります。

例 English

数字の入力

[例] 123

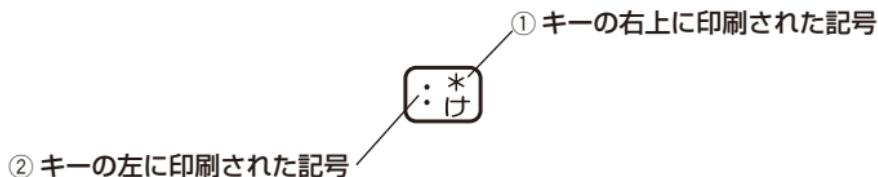
■かな入力のとき

1 **aA**を押して、画面の左上に「a b」または「AB」を表示させます。

- ・□一文字入力のときは、手順1の操作は不要です。

2 **1 !ぬ** **2 フ** **3 #あ**と押します。

記号（キーに印刷されているもの）の入力



■ローマ字入力の場合

① **: * け**を押すと → 「:」 が入ります。

② **シフト**を押し、
指を離してから
: * けを押すと → 「*」 が入ります。

■かな入力の場合

① **aA** → **AB** **: * け** → 「:」 が入ります。
を押すと

または

ab

② **aA** → **AB** **シフト**を押し、
指を離してから
: * けを押すと → 「*」 が
入ります。
または
ab

記号（その他の記号）の入力



記号は「記述・カッコ」「学術」「単位・略」「一般」「数字」「ギリシア・ロシア」「診療科目」の7つのグループに分かれています。144ページの記号一覧を見ながら、使いたい記号がどのグループに入っているのかを確かめてください。

[例] (グループ=単位・略)

1 を押し、指を離してから を押します。



2 を押して **単位・略** にし、 を押します。

3 を押して にし、 を押します。

絵文字の入力

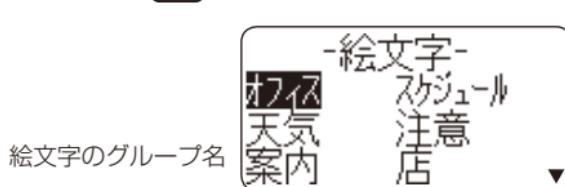
内蔵の絵文字を使うことができます。絵文字は21のグループに分かれています。

146～149ページの絵文字一覧を見ながら、使いたい絵文字がどのグループに入っているのかを確かめてください。

また、文字体の指定は無効です。

[例]  (グループ=食べ物)

1 **機能**を押し、指を離してから**6 & お**を押します。



2 **△□□○**を押して**食べ物**にし、**実行**を押します。

3 **△□□○**を押して**食**にし、**実行**を押します。

文字を修正・削除するときは

文字を間違えて入力したときの直し方と、入力してあるすべての文字を削除する方法を説明します。

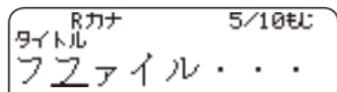
フリーラベルでは、範囲を指定して削除することもできます。

文字を1文字ずつ消す

■カーソルの上の文字を消す

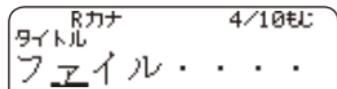
[例] 「フファイル」の「フ」を消して、「ファイル」に直す

1 を何回か押して、「フ」にカーソルを合わせます。



2 を押します。

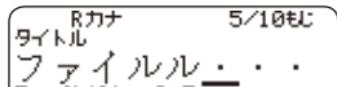
「ファイル」になります。



■カーソルの前の文字を消す

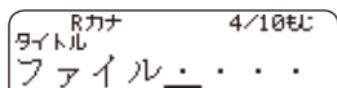
[例] 「ファイルル」の最後の「ル」を消して、「ファイル」に直す

1 消したい文字の次の文字にカーソルを合わせます。



2 [後退]を押します。

「ファイル」になります。



確定前に文字を消すには…

ふふあいるなど、文字に [] が重なっているとき（確定前）
に文字を消すときも、[文字削除] または [後退] を押して消します。
また、[取消し] を押すと、[] が重なっている文字がすべて
消えます。

確定→98 ページ

すべての文字を消す（文削除）

入力中の項目の文章をすべて消します。

1 **機能**を押し、指を離してから**文削除**を押します。

「削除しますか？」と表示されます。

- 文削除をやめるときは、**取消し**を押します。

フリーラベルでは「全文削除」と「部分削除」の選択画面が表示されますので、ここで「全文削除」を選んで**実行**を押します。

2 **実行**を押します。

- 画面にあった文字はすべて消えます

■範囲を決めて消す（フリーラベルのみ）

消したい部分の始めと終わりを指定して消す方法です。

[例] 「あおきおさむ」を「おさむ」にする

1 **機能**を押し、指を離してから**文削除**を押します。

2 **< >**を押して**部分削除**を選び、**実行**を押します。

操作をやめるときは**取消し**を押します。

どこから?
あおきおさむ…

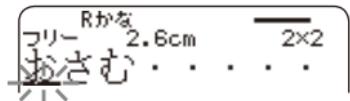
3 **↖ ↘ ↹ ↻**を押して消したい部分の最初の文字にカーソルを合わせ、**実行**を押します。

ここでは「あ」にカーソルを合わせます。

どこまで?
あおきおさむ…

4  を押して消したい部分の最後の文字を指定し、
実行を押します。

ここではあおきにします。



間違った文字を直す

間違った文字を直す方法は、文字の入力方法が「挿入」状態になっているか、「上書き」状態になっているかで違ってきます。

挿入：文字と文字の間に新しい文字を追加できます。

上書き：表示されている文字を新しい文字に入れ替えることができます。

■ 「上書き」にするとき

シフトを押し、指を離してから**あア**を押します。

<挿 入>

Rかな

<上書き>

反転します

Rかな

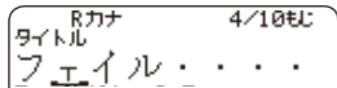


もう一度**シフト**を押し、指を離してから**あア**を押すと、「挿入」状態に戻ります。

【例】「フェイル」を「ファイル」に直す

■間違った文字を消して正しい文字を入力する（「挿入」状態）

1 を押して「エ」にカーソルを合わせます。

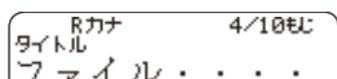


2 を押します。

「エ」が削除され、「イ」が「エ」の位置に移動します。

3 「ア」を入力します。

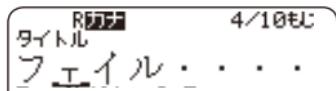
- 「ア」は を押し、指を離してから を押して入力します。



「ア」が「イ」の前に入力されます

■間違った文字の上に正しい文字を入力する（「上書き」状態）

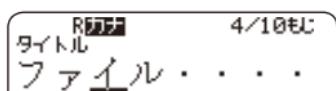
1 を押して「エ」にカーソルを合わせます。



2 「ア」を入力します。

「エ」が「ア」になります

- 直す文字数よりも入力する文字数が多いと、必要な文字まで新しい文字に入れ替わってしまいます。ご注意ください。



「設定」で切り換えるには

- 機能を押し、指を離してから8を押しします。
- を押して「入力設定」を選び、実行を押します。
- を押して「上書き」または「挿入」を選び、実行を押します。

確定前に文字を直したり追加するには…

ふえいるなど、文字に_____が重なっているとき（確定前）に文字を直したり追加するときも上と同じ操作で直します。

確定→98ページ

書体（フォント）を変える

入力済みの文字の形（書体）を、和文3書体・かな8書体・英数12書体の中から選ぶことができます。

また、電源を入れたときの書体を決める設定方法についても説明します。

■和文書体

明朝体	角ゴシック体	丸ゴシック体
危険	危険	危険

■かな書体

明朝体	角ゴシック体	丸ゴシック体
あア	あア	あア
手書き	ボンジュール	メロディ
あア	あア	あア
パレット	プロデュース	
あア	あア	

■英数書体

明朝体	角ゴシック体	丸ゴシック体
A2	A2	A2
手書き	ポンジュール	メロディ
A2	A2	A2
パレット	プロデュース	ステンシル
A2	A2	A2
ポップ	ボールドスクリプト	ブラックレター
A2	A2	À2

・メモリーリセット後は、「和文フォント:明朝体」「かな・英数フォント:和文と同じ」に設定されています。

- ・かな書体は、次の文字が指定の対象になります。
 - ・アルファベット (A～Z a～z)
 - ・数字 (1 2 3 4 5 6 7 8 9 0)
 - ・ひらがな (あ～ん)
 - ・カタカナ (ア～ン、ヴ、カ、ケ)
 - ・記号の一部 (、。？！長音ー～（）￥%スペース)
- ・英数書体は、次の文字が指定の対象になります。
 - ・アルファベット (A～Z a～z)
 - ・数字 (1 2 3 4 5 6 7 8 9 0)
 - ・記号の一部 (、。？！ー～（）￥%スペース)

 かな・英数フォントの指定で、ステンシル／ポップ／ボールド／スクリプト／ブラックレターを選んだ場合には、ひらがな、カタカナは和文フォントの指定と同じフォントになります。

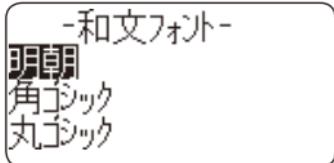
入力済みの文字の書体を変える

[例] ヒーリング *MUSIC* 集

(「ヒーリング」「集」を角ゴシック体に、「MUSIC」をボールドスクリプトにする)

1 文字を入力します。

2 **【Font】**を押します。



3 **【△】** **【▽】**を押して**角ゴシック**を選び、**【実行】**を押します。

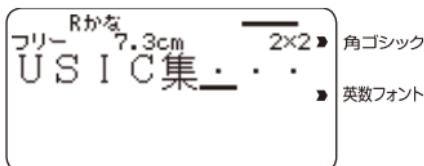
(和文書体の種類を選びます。)



4 **【△】** **【▽】**を押して**A ボールドスクリプト**を選び、**【実行】**を押します。

(かな・英数書体の種類を選びます。)

設定後、文字入力の画面に戻ります。

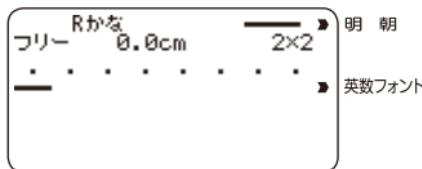


電源を入れたときの書体を決める

- 1 **機能**を押し、指を離してから**8**を押します。
- 2 **△□**を押して**初期フォント**にし、**実行**を押します。
- 3 **△□**を押して**和文フォント**を選び、**実行**を押します。
- 4 **△□**を押して**英数フォント**を選び、**実行**を押します。
- 5 **切**を押して一度電源を切り、再び**入**を押して電源を入れます。
- 6 文字入力の画面を表示させます。
文字は指定したフォントで入力できます。
 - ・「登録データ」や「前回データ」を選択し呼び出したデータを使う場合は、現在の書体ではなくそのデータの作成時の書体が優先されます。

画面表示について

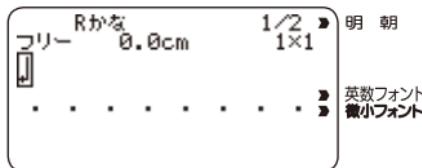
- ・入力中の文字の書体を■で示します。



- ・かな・英数フォントの指定で「和文と同じ」を選んだ場合には、■は1つだけ点灯します。
- ・かな・英数フォントの指定で、「手書き／ボンジュール／メロディ／パレット／プロデュース」を選んだ場合には、■は3つ点灯します（和文フォントとして指定した「明朝／角ゴシック／丸ゴシック」のうち1つと、「かなフォント」、「英数フォント」が点灯します）。
- ・かな・英数フォントの指定で、「ステンシル／ポップ／ボールドスクリプト／ブラックレター」を選んだ場合には、■は2つ点灯します（和文フォントとして指定した「明朝／角ゴシック／丸ゴシック」のうち1つと、「英数フォント」が点灯します）。このとき、ひらがな、カタカナは和文フォントで指定したフォントになります。
- ・英数書体は書体ごとに大きさ、バランスが設定されていますので、混在させるとバランスが不釣り合いになることがあります。

微小フォントについて

印刷するときは行数（入力した行数または選んだフォーマットの行数）とテープ幅によって微小フォントで印刷されます。このとき、画面右に「微小フォント」の■が点灯します。



微小フォントには、次のような特徴があります。

- ・フォントの設定は無効です。（すべて同じフォントで印刷されます）
- ・文字体または文字修飾を設定すると、きれいに印刷できないことがあります。
- ・絵文字の場合は、きれいに印刷できないことがあります。

文字を目立たせる

文字を「太字」「白抜」「影付」「立体」にして目立たせることができます（文字体）。

- ・絵文字は、文字体の指定はできません。

標準

住所録

白抜

住所録

立体

住所録

太字

住所録

影付

住所録

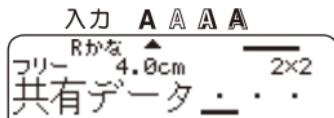
1 文字を入力します。

2 **機能**を押し、指を離してから**2**を押します。



3 □□□□を押して文字体の種類を選び、**実行**を押します。

- ・A 標準を選ぶと、指定済みの文字体を通常の文字に戻すことができます。
- ・設定後、文字入力の画面に戻ります。



画面上の「A」(太字)・「A」(白抜)・「A」(影付)・「A」(立体)
に▲が付きます。
標準の場合は何も付きません。

文字に飾りをつける

文字に網を掛けることや、下線や枠を付けることができます。

網 掛	下 線	枠 付
修飾	修飾	修飾

1 文字を入力します。

2 [機能]を押し、指を離してから[3#]を押します。

3 [□]を押して文字修飾の種類を選びます。

- 用途別ラベルの文字修飾が指定できるフォーマットでは、「枠付」の「あり」「なし」を選ぶ画面が表示されます。「網掛」「下線」を選ぶことはできません。



4 [□]を押して手順3で選んだ文字修飾の「なし／あり」を選び、[実行]を押します。
・設定後、文字入力の画面に戻ります。

文字修飾を重ねることもできます

特売

網掛+枠付

特売

網掛+下線

- ただし、文字の大きさによっては、文字や修飾が重なって印刷されることがあります。

設定編

文字の入力方法や画面の明るさなど、本機を操作するための設定方法について説明します。

設定を変える

文字の入力方法や画面の明るさなどの設定を使いやすいうように変更することができます。

設定できる項目

電源を入れて最初に**機能**を押し、指を離してから**8**を押すと、右の画面が表示されます。

で設定したい項目を選んで画面を切り替え、設定を変更します。

- 電源を入れた直後以外の画面では、一部の項目が画面に表示されないことがあります。



設定項目	内容	ページ
入力設定	挿入 / 上書き	111
	ローマ字入力 / かな入力	93
輝度調整	画面の濃淡を調整する	123
印刷濃度	印刷の濃さを調整する	123
初期フォント	入力文字の最初の書体を決める	117
電池	アルカリ乾電池か充電式ニッケル水素電池 (eneloop、充電式EVOLTA) のどちらを使うか決める	124
デモ印刷	ラベルの印刷例を印刷する	124

画面の明るさを変えたい

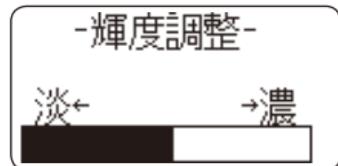
画面の表示が見えにくいときは、画面の明るさ（コントラスト）を調整することができます。

1 機能を押し、指を離してから8を押します。

2 □□を押して輝度調整を選び、実行を押します。

3 □□を押して明るさを調整し、実行を押します。

□を押すごとに淡く、□を押すごとに濃くなります。



印刷の濃さを変えたい

印刷された文字が薄かったり、濃かったりしたときは、お好きな濃さに変えることができます。

1 機能を押し、指を離してから8を押します。

2 □□を押して印刷濃度を選び、実行を押します。

3 □□を押して濃さを設定し、実行を押します。

1にすると1番薄く印刷され、5にすると1番濃く印刷されます。



- 印刷の濃さの設定を変更しても、使用環境や使用状況が変わらない場合は、実際に印刷される濃度が変わらないことがあります。

電池の設定をする

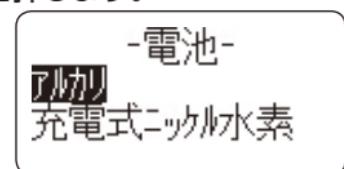
アルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池（eneloop、充電式EVOLTA）のどちらを使うかを設定します。

ご購入後はじめて使うときや、メモリーの初期化をした後は、アルカリ乾電池を使う設定になっています。

- ご使用になる電池に対して正しく設定されていないと、電池の消耗を知らせるメッセージが正しく表示されないことがあります。

1 機能を押し、指を離してから8を押します。

2 □□を押して電池を選び、実行を押します。



3 □□を押して充電式ニッケル水素を選び、実行を押します。

「アルカリ」を選んで実行を押すと、アルカリ乾電池を使う設定に戻ります。

サンプルデータを印刷する（デモ印刷）

内蔵のサンプルデータを印刷して、本機でどんなラベルが作れるかを見ることができます。

重要 デモ印刷をすると、前回作成したデータは消えてしまいます。

大切なデータの場合には、登録してから印刷をしてください。
(データの登録→87ページ)

1 テープカートリッジがセットされていることを確認します。

- ・テープカートリッジについて→26ページ

2 電源が入っているときは切を押して電源を切ります。

3 ①を押して電源を入れます。

4 [機能]を押し、指を離してから[8]を押します。

5 [△]を押して[デモ印刷]を選び、[実行]を押します。

6 [◀] [▶]を押して[印刷]を選び、[実行]を押します。

重要 印刷するときは、44ページの注意事項をご覧ください。


7 「枚数 1枚」「カットモード 通常」になっていることを確認します。

- 印刷枚数やカットモードを変更することもできます。45ページ「印刷とカットモード」をご覧ください。
- 特殊なテープで印刷するときは、テープカートリッジに合わせて、カットモードを変更してください。(45ページ)

8 [実行]を押します。

- 印刷が始まります。
- セットしているテープカートリッジの幅によって、印刷される内容は異なります。

9 印刷が終了したら[◀] [▶]を押して[終了]を選び、[実行]を押します。

「終了しますか？」と表示されます。

10 [実行]を押します。

付 錄

電源について

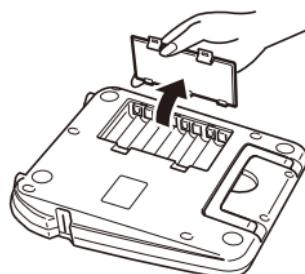
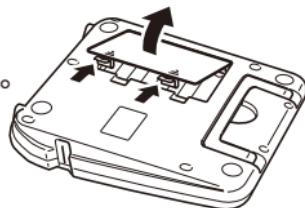
本機を使うときは、電源として指定の AC アダプターの他に、市販のアルカリ乾電池や充電式ニッケル水素電池（eneloop、または充電式 EVOLTA）を使うことができます。

- ・ご使用前に、「安全上のご注意」（1～6 ページ）を必ずご覧ください。

電池で使う

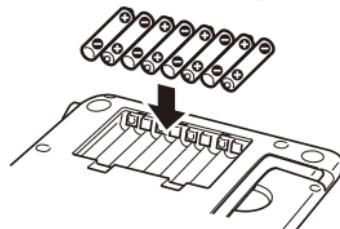
市販の単3形アルカリ乾電池、単3形充電式ニッケル水素電池（eneloop、または充電式 EVOLTA）を8本使用します。（必ず8本とも同じ種類の電池を使用してください。）

- 1 本体裏側の電池カバーを取り外します。
電池カバーに無理な力（逆に曲げるなど）を加えないでください。故障の原因となります。

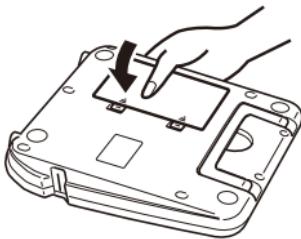


- 2 電池をセットします。

⊕と⊖の向きに注意してセットしてください。



3 電池カバーを取り付けます。



重要!!

- 電池は、必ず8本とも新品の単3形アルカリ乾電池、または満充電にした単3形充電式ニッケル水素電池(eneloop、または充電式EVOLTA)を使用してください。指定以外の電池を本機に使用したり、新しい電池と古い電池を混ぜて使用すると、電池の特性と本機の仕様の不一致により、所定の電池寿命を満たさなかったり、誤動作の原因となることがあります。
- 単3形充電式ニッケル水素電池(eneloop、または充電式EVOLTA)を使用する場合は、電池の設定を「充電式ニッケル水素」にしてください(124ページ)。
- 10°C未満の低温下で使用すると、電池の特性上、電池容量が低下するため、画面に「電池残り少」と表示されやすくなります。
その場合は、本機を使用温度範囲(10°C~35°C)の環境に戻してからご使用ください。
- 電源が入っているときや、電源を切った後も表示が画面から完全に消えるまでは、ACアダプターや電池を取り外さないでください。一時的に保存された作成中の文章、本機に登録した文章、設定された内容が消去されてしまいます。
- 「電池をセットした状態」で、ACアダプターを抜き差しするときは、必ず、一度電源を切ってください。電源が入っているときに抜き差しをすると、電源が切れて作成中の文章が消去される場合があります。
- 本機に登録した重要なデータは、ノートなどに控えを取っておいてください。

電池寿命について

標準印刷条件で、18mm テープカートリッジ約 2 巻分の印刷ができます。

- ・ 黒い部分の多い文字や画像を印刷した場合、低温下で使用した場合、電池をセットしたまま長期間保管した場合は、電池寿命は短くなります。
- ・ 本機をご使用にならない場合も、2 年に 1 度は必ず電池を交換してください。
- ・ 特に消耗した eneloop または充電式 EVOLTA を本機に入れただまにする、eneloop または充電式 EVOLTA を劣化させる懼れがあるので、本機をご使用にならない場合はすぐに取り出してください。

お手入れの方法

プリンターヘッドやゴムローラーが汚れていると、ラベルをきれいに印刷できません。次の手順に従って、プリンターヘッドやゴムローラーを掃除してください。

綿棒できれいにする

重要



- ・プリンターヘッドやゴムローラーのお手入れは、綿棒などの柔らかいものをお使いください。また、綿棒は極細タイプをおすすめします。

1 収納部オープンボタンを押して、テープカートリッジ収納部のカバーを開けます。

- ・テープカートリッジが装着されているときは、テープカートリッジを取り出します。

重要



- ・印刷中や印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間をおいてから、テープカートリッジを取り外してください。

2 アルコールを浸した綿棒でプリンターヘッド、ゴムローラーの表面を拭きます。

ローラーとヘッドが接触する部分を重点的に拭いてください。



- ・ゴムローラーは、**機能**を押し、指を離してから**0**を押すと回転します。
- ・市販のカセットテープレコーダー用のヘッドクリーニングキットもご使用になれます。

テープ送り

クリーニングテープを使う

別売のクリーニングテープ（XR-24CLE）を使うこともできます。

1 収納部オープンボタンを押して、テープカートリッジ収納部のカバーを開けます。

- ・「綿棒できれいにする」の手順1の注意事項をお読みください。

2 クリーニングテープを本機に装着します。

3 **①**を押して電源を入れます。

4 **機能**を押し、指を離してから**0**を押して、1～2回「テープ送り」をします。

テープ送り

詳しくはクリーニングテープに付属の取扱説明書をご参照ください。

本体もお手入れしましょう

柔らかい布を水に浸してから固くしぼって、本体を拭いてください。

本体を傷付けるので、ベンジン、アルコールやシンナーなどの揮発性のものは使わないでください。

こんなときは (トラブルシューティング)

本機がうまく動かないときには、次の対処方法に従ってトラブルを解決してください。次の対処方法で解決できないトラブルは、「メモリーの初期化」(22 ページ) をしてください（メモリーの初期化をすると本機に記憶したデータが消去されます。必要なデータはノートなどに控えを取ってください）。それでも解決できない場合は、故障している可能性もありますので、「修理に関するお問合せ先」またはお買い上げ店、最寄りの本機取扱店にご相談ください。

症状	考えられる原因	ご確認ください
●  を押し ても何も表 示されない	画面の明るさが適切で ない	画面の明るさの設定を調整し てください。(123 ページ)
	AC アダプターがきちん と接続されていない	AC アダプターを正しく接続して ください。(20 ページ)
	電池が消耗している、ま たは指定以外の電池を 使用している	付属の AC アダプターをご使 用になるか、新しい電池（別売） と交換してください。
	指定以外の AC アダブ ターを使用している	充電池を使用している場合は、 充電してください。
	電池が正しくセットさ れていない	正しくセットし直してくだ さい。(126 ページ)
● 正しく終了 するが何も 印刷されな い	プリンターへッドが高 温になっている	しばらく時間をおいてからお 使いください。
	「空白」だけが入力され ている	印刷したい文章を入力してく ださい。

症状	考えられる原因	ご確認ください
●印刷が不鮮明になった	プリンター ヘッドやゴムローラーに、汚れ、ゴミ、異物が付着している	クリーニングをしてください。(130 ページ)
●印刷がきれいにできない	インクリボンのたるみによるしわが発生した	インクリボンを巻き取り、テープカートリッジを正しくセットし直してください。(26 ページ)
●印刷が薄い	テープカートリッジが正しくセットされていない 電池が消耗している	正しくセットし直してください。 付属の AC アダプターをご使用になるか、新しい電池（別売）と交換してください。 充電池を使用している場合は、充電してください。
	印刷濃度が適切でない	印刷濃度を調節してください。(123 ページ)
●印刷がない	電池が消耗している、または指定以外の電池・AC アダプターを使用している	付属の AC アダプターをご使用になるか、新しい電池（別売）と交換してください。充電池を使用している場合は、充電してください。
●印刷中に電源が切れる	プリンター ヘッドが高温になっている	しばらく時間をおいてからお使いください。
●印刷中に「しばらくお待ちください」と表示された後、電源が切れる	機能 を押した状態になっている	取消し を押して、文字が入力できる画面にします。
●文字が入力できない	正しい「読み」が入力されていない	正しい「読み」を入力してください。特に、拗音（「しょう」の「よ」など）や促音（「がっき」の「っ」など）の入力には注意しましょう。
●目的の漢字に正しく変換されない	入力できる文字の種類が自分の思っている種類と違っている	あア を押して変更してください。(94 ページ)

症状	考えられる原因	ご確認ください
●  など の機能キー を押しても 画面が変わ らない	ひらがなに■が重なっ ている 例 あか 漢字に下線がついている 例 赤	ひらがなや漢字は必ず確定し てください。■が重なっていたり下線がついていたりすると (確定前)、他の機能が使えませ ん。
●  を押し てもテープ が出てこな い	テープカートリッジ収 納部のカバーがしっか りと閉まっている テープが終了している テープが詰まっている	カバーをしっかりと閉めてく ださい。(14 ページ) 新しいテープカートリッジ(別 売)に交換してください。(26 ページ) テープカートリッジを取り出し て、詰まったテープを指で引き出 します。引き出したテープはハサ ミなどでカットしてください。そ のあと、正しくセットし直します。 (26 ページ)
		<p>重要  印刷中に、次のようなこ とはしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テープ出口をふさぐ ・出てくるテープに触る ・テープカートリッジ収納 部のカバーを開ける ・電源を切る
	電池が消耗している	付属のACアダプターをご使用に なるか、新しい電池(別売)と 交換してください。 充電池を使用している場合は、 充電してください。

症状	考えられる原因	ご確認ください
●インクリボンがテープといっしょにテープ出口から出てきた	インクリボンがたるんでいるままで、テープカートリッジをセットした	テープカートリッジを取り出します。インクリボンが切れていないことを確かめてから、リボンを巻き取ってください。その後正しくセットし直してください。(26 ページ) 重要  • テープカートリッジをセットするときは、必ずインクリボンのたるみを取ってください。 • インクリボンが切れているときは、新しいテープカートリッジ(別売)に交換してください。
●テープが切れない	テープカッターが摩耗している	「修理に関するお問い合わせ先」に連絡して交換してください。
	テープ出口にテープが詰まっている	電源を切って、テープカートリッジを取り出し、詰まったラベルを取り除いてください。
	書式の余白が、「送り無」に設定されている	「余白小」、「余白中」または「余白大」に設定してください。(72 ページ)
	カットモードを「カットしない」に設定している	「カットしない」以外に設定してください。(45 ページ)
	ラベルの長さが短い (余白小で約 28mm 以下 余白中で約 35mm 以下 余白大で約 45mm 以下)	印刷終了後、ハサミなどでカットしてください。

症状	考えられる原因	ご確認ください
●ハーフカットができない	ハーフカッターが摩耗している	「修理に関するお問い合わせ先」に連絡して交換してください。
	カットモードを「特殊テープ」「カットしない」に設定している	カットモードを「通常」または「切り離す」に設定してください。 (45 ページ)
	マグネットテープを使用している	マグネットテープはハーフカットされません。印刷終了後、ハサミなどでカットしてください。 重要  マグネットテープ、反射テープ、アイロン布テープ、熱収縮チューブは、カットモードを「カットしない」にして印刷してください。また、自己粘着テープ、布転写テープ、インスタントレタリングテープは、「特殊テープ」にして印刷してください。 (47 ページ)
	ラベルの長さが短い (余白小で約 28mm 以下) (余白中で約 35mm 以下) (余白大で約 45mm 以下)	印刷終了後、ハサミなどでカットしてください。
●ラベルが貼れない	裏紙をはがしていない	裏紙をはがしてから貼ってください。 (41 ページ)
	貼る場所やものが適していない	表面がザラザラしているもの、水や油が付いているもの、汚れているものなどには貼れません。 (41 ページ)

症状	考えられる原因	ご確認ください
● ラベルの余白が大きい	書式の余白が「余白大」「余白中」に設定されている	「余白小」または「送り無」に設定し直してください。(72ページ) (本機の構造上、印刷時にはラベルの先頭に必ず余白が入ります)

エラーメッセージ一覧

メッセージ	原因と対処	参照ページ
該当候補なし	<ul style="list-style-type: none">単漢字変換で候補の漢字がない場合 → [取消し]を押して違う読みを入力してください。	101
行数オーバー 印刷できません	<ul style="list-style-type: none">印刷できる行数を超えて印刷しようとした場合 → 行数を減らすか、テープ幅を変えてください。	67、 159
行数オーバー フレーム付きで印刷できません	<ul style="list-style-type: none">フレーム印刷できる行数を超えて印刷しようとした場合 → 行数を減らすか、テープ幅を変えてください。	83
作成中の内容が失われます がよろしいですか? 実行 / 取消し	<ul style="list-style-type: none">文章を消して操作を進める場合 → [実行]を押してください。文章を消したくない場合 → [取消し]を押してからその文章を登録してください。	87
指定したテープ長より長くな りますがよろしいですか? 実行 / 取消し	<ul style="list-style-type: none">印刷する場合 → [実行]を押してください。印刷しない場合 → [取消し]を押し、「文字数を減らす」、「テープ長を指定し直す」、または書式内で「テープ長を自動にする」などの操作をしてください。	73
しばらくお待ちください (その後電源が切れる)	<ul style="list-style-type: none">電池が消耗している、または指定以外の電池・ACアダプターを使用している場合 → 付属のACアダプターをご使用になるか、新しい電池(別売)と交換してください。充電池を使用している場合は、充電してください。	20、 126

メッセージ	原因と対処	参照ページ
数字を入力してください	<ul style="list-style-type: none"> ナンバーリング印刷で、何も入力しないで印刷しようとした場合 → 数字を入力してください 	59
前回正しく終了されなかった可能性があります	<ul style="list-style-type: none"> 前回、電源が入っているときや「しばらくお待ちください」と表示されているときに、ACアダプターや電池を取り外すなどして正常に終了できなかった場合 → 登録内容の一部が消去されています。何かキーを押すと、その部分が初期化されます。 	20、126
テープエラー テープカートリッジが不適当です	<ul style="list-style-type: none"> テープカートリッジ収納部のカバーがしっかりと閉まっていない場合 → カバーをしっかりと閉めてください。 印刷または呼び出ししようとしているものに対して、テープカートリッジが不適当な場合 → 電源を切って、テープカートリッジを交換してください。 電源が入っているときにテープカートリッジを交換した場合 → 電源を切って、テープカートリッジを交換してください。 	26、29
テープエラー テープカートリッジを装着してください	<ul style="list-style-type: none"> テープカートリッジが装着されていない。または、装着方法が誤っている場合 → テープカートリッジを正しく装着してください。 	26
電池残り少 続行しますか? 実行 / 取消し	<ul style="list-style-type: none"> 電池が消耗している場合 → 新しい電池に交換してください、または付属のACアダプターを使用してください。 充電池を使用している場合は、充電してください。 	126

メッセージ	原因と対処	参考ページ
電池残り少 続行しますか? 実行 / 取消し	<ul style="list-style-type: none"> 10°C未満の低温下で使用した場合 → 使用温度範囲 (10°C ~ 35°C) でご使用ください。 	126
電池残り少 交換してください	<ul style="list-style-type: none"> 電池が消耗している場合 → 新しい電池に交換してください、または付属の AC アダプターを使用してください。 10°C未満の低温下で使用した場合 → 使用温度範囲 (10°C ~ 35°C) でご使用ください。 	126
登録データがありません	<ul style="list-style-type: none"> 登録されていない場所を呼び出しや削除しようとした場合 → 別の登録データを選択してください。 	89、 90
長さオーバー 印刷できません	<ul style="list-style-type: none"> 印刷できるテープの長さを超えて印刷しようとした場合 → テープの長さを短くする、または印刷枚数を減らしてください。 	39、 44、 73
長さが短すぎてカットできませんがよろしいですか? 実行 / 取消し	<p>印刷時に先頭の不要部分のカットができない場合、または、1枚ごとのカットができない場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 印刷する場合 → [実行] を押してください。 印刷が終わったら、ハサミなどで切ってください。 自動的にテープカットをしながら印刷をする場合 → 余白を大きく（小→中または中→大）指定し直してください（カットモードを「特殊テープ」、余白を「大」に指定すると必ず前後の余白をそろえることができます）。 	45、 73

メッセージ	原因と対処	参考ページ
プリントエラー テープカートリッジを確認してください	<ul style="list-style-type: none"> 印刷中に、テープが詰まった場合 →電源を切ってテープカートリッジを取り出し、詰まったテープを取り除いてください。 オートテープカッターに異物がはさまった場合 →電源を切ってテープカートリッジを取り出し、オートテープカッターにはさまった異物を取り除いてください。 	28
	<ul style="list-style-type: none"> ゴムローラーに「ゴミ」や「テープの切れかす」などの異物が付着した場合 →ゴムローラーに付着した異物を取り除き、ゴムローラーをクリーニングしてください。 テープカートリッジ収納部にあるセンサーに「テープの切れかす」などの異物が付着した場合 →テープカートリッジ収納部から「テープの切れかす」などの異物を取り除いてください。 	130
	<ul style="list-style-type: none"> 本機を直射日光などの強い光が当たる場所で使用し、本機内部にある光センサーが誤作動を起こした場合 →電源を切った後、強い光が当たらない場所でお使いください。 	-
	<ul style="list-style-type: none"> マグネットテープを使用してカットモードを「通常」「切り離す」にした場合 →カットモードを「カットしない」にして印刷してください。 	45
	上記の対処をしても、メッセージが表示される場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ先」にお問い合わせください。	-

メッセージ	原因と対処	参考ページ
文字が入力されていません	<ul style="list-style-type: none">文字を入れないで次の操作に進もうとした場合 → 文字を入力してから次の操作をしてください。	38

ローマ字入力一覧

ローマ字入力するときの、綴り方の一覧表です。

あ行	あ A	い I	う U	え E	お O	ら行	ら RA	り RI	る RU	れ RE	ろ RO
か行	か KA	き KI	く KU	け KE	こ KO	か行	LA	LI	LU	LE	LO
	CA		CU		CO						
			QU								
が行	が GA	ぎ GI	ぐ GU	げ GE	ご GO	わ行	わ WA	み WI	う WU	ゑ WE	を WO
さ行	さ SA	し SI	す SU	せ SE	そ SO	ん行	ん NN,	N +子音			
					SHI						
ざ行	ざ ZA	じ ZI	ず ZU	ぜ ZE	ぞ ZO						
			JI								
た行	た TA	ち TI	つ TU	て TE	と TO	きゃ行	きゃ KYA	きい KYI	きゅ KYU	きえ KYE	きよ KYO
					CHI TSU	ぎゃ行	ぎゃ GYA	ぎい GYI	ぎゅ GYU	ぎえ GYE	ぎよ GYO
だ行	だ DA	ぢ DI	づ DU	で DE	ど DO	くあ行	くあ QA	くい QI	くえ QE	くお QO	
な行	な NA	に NI	ぬ NU	ね NE	の NO	くわ行	くわ KWA	くい KWI	くう KWU	くえ KWE	くお KWO
は行	は HA	ひ HI	ふ HU	へ HE	ほ HO						
			FU			ぐわ行	ぐわ GWA	ぐい GWI	ぐう GWU	ぐえ GWE	ぐお GWO
ば行	ば BA	び BI	ぶ BU	べ BE	ぼ BO	しゃ行	しゃ SYA	しゅ SYU	しえ SYE	しょ SYO	
ぱ行	ぱ PA	ぴ PI	ぷ PU	ペ PE	ぽ PO	sha	SHA	SHU	SHE	SHO	
ま行	ま MA	み MI	む MU	め ME	も MO	じゃ行	じゃ ZYA	じい ZYI	じゅ ZYU	じえ ZYE	じょ ZYO
や行	や YA		ゆ YU	いえ YE	よ YO	ja	JA	JU	JE	JO	
						jya	JYA	JYI	JYU	JYE	JYO
						ちゃ行	ちゃ TYA	ちい TYI	ちゅ TYU	ちえ TYE	ちょ TYO
						cy	CYA	CYI	CYU	CYE	CYO
						cha	CHA	CHU	CHE	CHO	
						ぢゃ行	ぢゃ DYA	ぢい DYI	ぢゅ DYU	ぢえ DYE	ぢょ DYO

つあ行	つあ つい TSA TSI	つえ つお TSE TSO
てや行	てや てい てゅ てえ てよ THA THI THU THE THO	
でや行	でや でい でゅ でえ でよ DHA DHI DHU DHE DHO	
とう		とう TWU
どう		どう DWU
にや行	にや にい にゅ にえ によ NYA NYI NYU NYE NYO	
ひや行	ひや ひい ひゅ ひえ ひよ HYA HYI HYU HYE HYO	
びや行	びや びい びゅ びえ びよ BYA BYI BYU BYE BYO	
ぴや行	ぴや ぴい ぴゅ ぴえ ぴよ PYA PYI PYU PYE PYO	

ふあ行	ふあ ふい FA FI	ふえ ふお FE FO
ふや行	ふや ふい ふゅ ふえ ふよ FYA FYI FYU FYE FYO	
ぶや行	ぶや ぶい ぶゅ ぶえ ぶよ VYA VYI VYU VYE VYO	
みや行	みや みい みゅ みえ みよ MYA MYI MYU MYE MYO	
りや行	りや りい りゅ りえ りよ RYA RYI RYU RYE RYO	
LYA LYI LYU LYE LYO		
ぶあ行	ぶあ ぶい ぶ ぶえ ぶお ヴァ行 ヴァ ヴィ ヴ ヴエ ヴオ VA VI VU VE VO	

・ カタカナを入力する場合は、[あア]を何回か押して、画面左上に「Rカナ」表示させてから入力してください。

小文字（拗音・促音）

あ XA シフト+A	い XI シフト+I	う XU シフト+U	え XE シフト+E	お XO シフト+O
や XYA Y シフト A	ゅ XYU Y シフト U	よ XYO Y シフト O	わ XWA W シフト A	
っ XTU、XTSU、LTU T シフト U、TS シフト U		カ XKA K シフト A		ヶ XKE K シフト E

・ N以外の子音を2度入力しても「っ」や「ッ」になります。

記号・絵文字一覧

-記号

●記述・カッコ

、。、。・：；？！。、、。、～—_、ゞゞ
ゞゞ全々メ〇——／＼～|| | ……‘’“”
（）〔〕〔〕〔〕〔〕《》《》「」『』〔〕わゐ
ゑワヰエ

● 學術

+ - ± × ÷ = ≠ < > ≤ ≥ ∞ ∴ ♂ ♀ ∠ ⊥ ^ ∂ ∇
≡ ≈ ≪ ≫ √ ∞ ∞ ∵ ∫ ∫ ∈ ∃ ⊆ ⊇ ⊂ ⊃ ∪ ∩ ∨ ∨
¬ ⇒ ⇔ ∀ ∃ ⊤ ⊥ ≈

● 单位 · 略

。 „ ° ℃ ¥ \$ ¢ £ € % Å %o g m² m³ ℥ HP Ⓛ Hz Ⓜ
セントルキロigramグラム頓元西電 TEL FAX No. K.K.(株)有(代)(内)直(呼)
(財)特(学)手(内)注控印秘檢密送聯延正誠000102030405
0607080910111213141516171819202122232425
26272829

一般

●数字

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳
I II III IV V VI VII VIII IX X i ii iii iv v vi vii viii ix x
 $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{4}$ $\frac{3}{4}$

記 号

●数字

00 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39
40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59
60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79
80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99

●ギリシア・ロシア

● 診療科目

内 消 循 呼 腎 糖 リア 血 神 心 感 腫 外 胸 乳 甲 小 肛 整
形 脳 産 皮 泌 眼 耳 精 性 婦 新 気 美 齒 老 肝 胆 脾 入

繪文字

●オフィス



●スケジュール



●天氣



●注意



●案内



店



絵文字

●食べ物



●暮らし



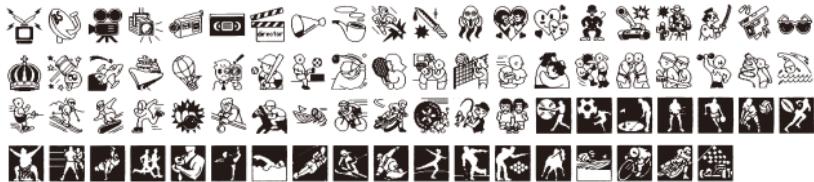
●乗り物



●季節



●ビデオ



繪文字

●オーディオ



●おもしろ



● 趣味



●スポーツ



●人物



●生き物



絵文字

●干支



●星座



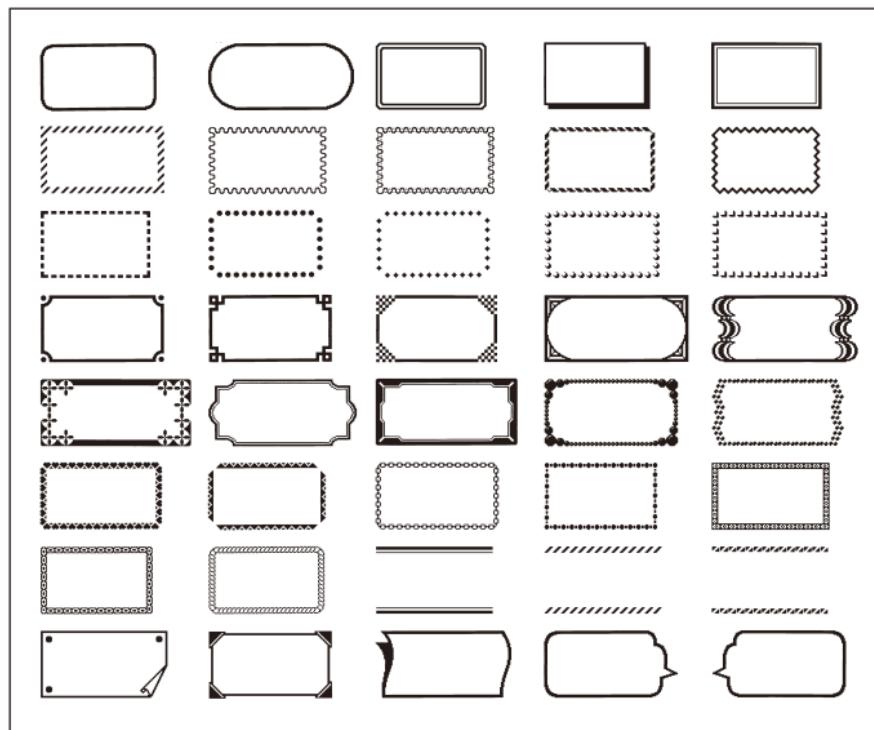
●公共

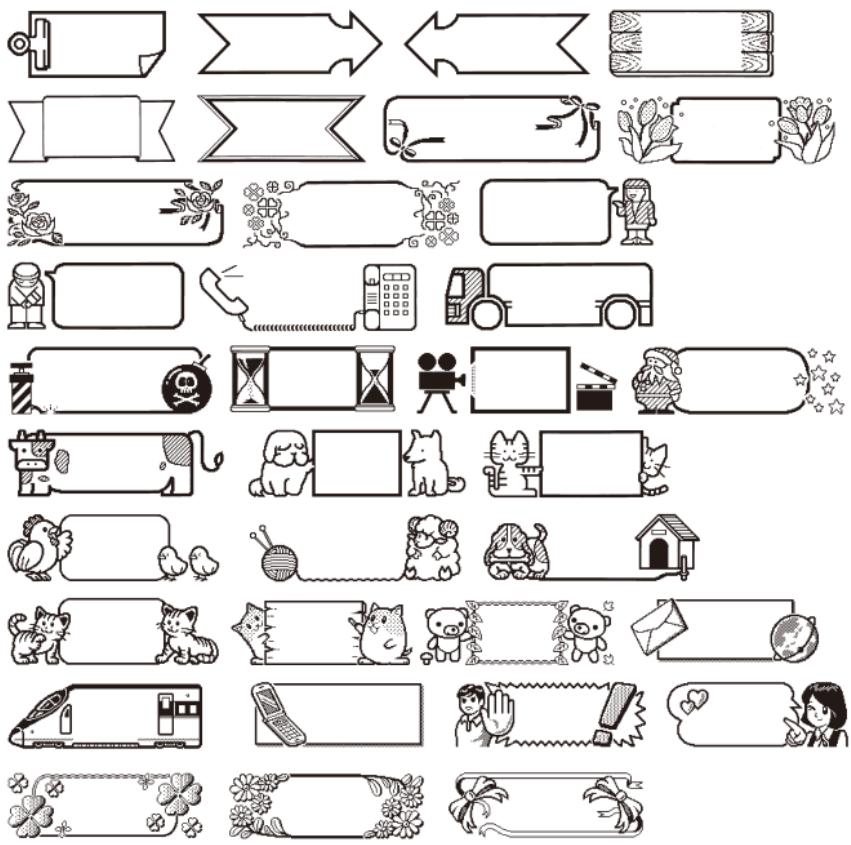


●全部

「オフィス」から「公共」までの絵文字すべてが入ります。表示される順番は多少変わります。

フレーム一覧





用途別ラベルフォーマット一覧

お使いになるテープカートリッジの幅によって、フォーマットの表示が異なることがあります（入力項目が異なることはありません）。

用途	規格	方向	番号	フォーマット	入力項目	印刷可能テープ幅						
						24	18	12	9	6	3.5	
名前 〔18種類〕	一般 (65mm長)	横	大1	[REDACTED]	こうもく、なまえ		○	○	○	○	-	-
		横	大2	[REDACTED]	なまえ、こうもく							
		横	大3	[REDACTED]	なまえ、 こうもく1~2							
	一般 (45mm長)	横	小1	[REDACTED]	こうもく、なまえ		○	○	○	○	-	-
		横	小2	[REDACTED]	なまえ、こうもく							
		横	小3	[REDACTED]	なまえ、 こうもく1~2							
	子供 (80mm長)	横	大1	[REDACTED]	ねん・くみ、なまえ		○	○	○	○	-	-
		横	大2	[REDACTED]	ねん・くみ、なまえ							
		横	大3	[REDACTED]	がっこう、ねん・ くみ、なまえ							
		横	大4	[REDACTED] [REDACTED]	がっこう、ねん・ くみ、なまえ							
子供 (50mm長)	横	小1	[REDACTED]	[REDACTED]	ねん・くみ、なまえ		○	○	○	○	-	-
	横	小2	[REDACTED]	[REDACTED]	ねん・くみ、なまえ							
	横	小3	[REDACTED]	[REDACTED]	がっこう、ねん・ くみ、なまえ							
	横	小4	[REDACTED]	[REDACTED]	がっこう、ねん・ くみ、なまえ							

用途	規格	方向	番号	フォーマット	入力項目	印刷可能テープ幅						
						24	18	12	9	6	3.5	
名前 (18種類)	ふりがな付 (80mm長)	横	大1	[REDACTED]	ふりがな、なまえ	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	
		横	大2	[REDACTED]	ねん・くみ、 ふりがな、なまえ	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	
	ふりがな付 (50mm長)	横	小1	[REDACTED]	ふりがな、なまえ	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	
		横	小2	[REDACTED]	ねん・くみ、 ふりがな、なまえ	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	
ファイル (17種類)	ファイル背 (180mm長)	縦	大1	[REDACTED]	タイトル	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	
		縦	大2	[REDACTED]	タイトル コメント	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	
		縦	大3	[REDACTED]	ぶんるい、タイトル、 コメント1~3	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	
	ファイル背 (140mm長)	縦	小1	[REDACTED]	タイトル	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	
		縦	小2	[REDACTED]	タイトル、 コメント	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	
		縦	小3	[REDACTED]	ぶんるい、タイトル、 コメント1~3	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	
	FD/MO (71mm長)	横	1	[REDACTED]	タイトル	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	
		横	2	[REDACTED]	タイトル、 コメント	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	
		横	3	[REDACTED]	タイトル、 コメント1~2	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	
CD/DVD (114mm長)	横	1	[REDACTED]	タイトル	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	-	
	横	2	[REDACTED]	タイトル、 コメント	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	-	
	横	3	[REDACTED]	タイトル、 コメント1~2	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	-	
	横	4	[REDACTED]	タイトル1~3	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	-	
CD/DVD 背 (114mm長)	横	1	[REDACTED]	タイトル	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	[REDACTED]	
	横	2	[REDACTED]	タイトル、 コメント	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	[REDACTED]	
備品管理 (70mm長)	横	1	[REDACTED]	こうもく1~3	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	-	
	横	2	[REDACTED]	こうもく1~2	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	-	-	-	

用途	規格	方向	番号	フォーマット	入力項目	印刷可能テープ幅						
						24	18	12	9	6	3.5	
19種類	封筒 (210mm長)	縦	大1	[REDACTED]	なまえ							
		縦	大2	[REDACTED]	じゅうしょ、 なまえ	○	○	○	○	-	-	
		縦	大3	[REDACTED]	じゅうしょ、 なまえ							
	封筒 (140mm長)	縦	小1	[REDACTED]	なまえ							
		縦	小2	[REDACTED]	じゅうしょ、 なまえ	○	○	○	○	-	-	
		縦	小3	[REDACTED]	じゅうしょ、 なまえ							
	はがき (90mm長)	縦	1	[REDACTED]	なまえ							
		縦	2	[REDACTED]	じゅうしょ、 なまえ	○	○	○	○	-	-	
		縦	3	[REDACTED]	じゅうしょ1、じゅうしょ2、 なまえ							
差出人 (65mm長)	縦	大1	[REDACTED]	じゅうしょ、 なまえ		○	○	○	○	-	-	
	縦	大2	[REDACTED]	じゅうしょ1、じゅうしょ2、 なまえ								
差出人 (45mm長)	縦	小1	[REDACTED]	じゅうしょ、 なまえ		○	○	○	○	-	-	
	縦	小2	[REDACTED]	じゅうしょ1、じゅうしょ2、 なまえ								
のし紙 (95mm長)	縦	大1	[REDACTED]	こうもく								
	縦	大2	[REDACTED]	こうもく1~2		○	○	○	○	-	-	
	縦	大3	[REDACTED]	こうもく1~2								

用途	規格	方向	番号	フォーマット	入力項目	印刷可能テープ幅						
						24	18	12	9	6	3.5	
送付 (19種類)	のし紙 (65mm長)	縦	小1	[REDACTED]	こうもく							
		縦	小2	[REDACTED]	こうもく1~2	○	○	○	○	-	-	
		縦	小3	[REDACTED]	こうもく1~2							
ビデオ (7種類)	VHS (148mm長)	縦	1	[REDACTED]	タイトル							
		縦	2	[REDACTED]	タイトル コメント							
		縦	3	[REDACTED]	ぶんりい、タイトル、 コメント1~3	○	○	○	○	-	-	
		縦	4	[REDACTED]	タイトル1~3							
		縦	5	[REDACTED]	タイトル1~3、 タイトル4~6							
	ミニDV (65mm長)	縦	1	[REDACTED]	タイトル							
		縦	2	[REDACTED]	タイトル コメント	○	○	○	○	-	-	
		縦	3	[REDACTED]	ぶんりい、タイトル、 コメント1~2							
		縦	4	[REDACTED]	タイトル1~3							
	8ミリ (94mm長)	縦	1	[REDACTED]	タイトル							
		縦	2	[REDACTED]	タイトル コメント	○	○	○	○	-	-	
		縦	3	[REDACTED]	ぶんりい、タイトル、 コメント1~2							
		縦	4	[REDACTED]	タイトル1~3							

用途	規格	方向	番号	フォーマット	入力項目	印刷可能テープ幅						
						24	18	12	9	6	3.5	
ビデオ （7種類）	VHS-C (89mm長)	縦	1	[■]	タイトル	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -
		縦	2	[■]	タイトル コメント							
		縦	3	[■][■][■]	ぶんるい、タイトル、 コメント1～3							
		縦	4	[■][■][■]	タイトル1～3							
オーディオ （15種類）	MD (71mm長)	横	1	[■]	タイトル	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -
		横	2	[■]	タイトル、 コメント							
		横	3	[■][■]	タイトル、コメント 1～2							
		横	4	[■][■][■]	タイトル1～3							
	MD背 (57mm長)	横	1	[■]	タイトル	- - - - -	- - - - -	- - - - -	- - - - -	○ ○	○ ○	○ ○
	カセット (99mm長)	横	1	[■]	タイトル	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -
		横	2	[■]	タイトル、 コメント							
		横	3	[■][■]	タイトル、 コメント1～2							
		横	4	[■][■][■]	タイトル1～3							
CD/DVD （114mm長）	横	1	[■]	[■]	タイトル	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -	○ ○ ○ ○ - -
	横	2	[■]	[■]	タイトル、 コメント							
	横	3	[■][■]	[■]	タイトル、 コメント1～2							
	横	4	[■][■][■]	[■]	タイトル1～3							
	CD/DVD背 (114mm長)	横	1	[■]	タイトル	- - - - -	- - - - -	- - - - -	- - - - -	○ ○	○ ○	○ ○
	横	2	[■]	[■]	タイトル、 コメント							

用途	規格	方向	番号	フォーマット	入力項目	印刷可能テープ幅						
						24	18	12	9	6	3.5	
値札 10種類	総額のみ (70mm長)	横	大1	■■■■■	コメント、 ねだん							
		横	大2	■■■■■	ひんもく、 ねだん		○	○	○	○	-	-
		横	大3	■■■■■	ひんもく1~2、 ねだん							
	総額のみ (50mm長)	横	小1	■■■■■	コメント、 ねだん							
		横	小2	■■■■■	ひんもく、 ねだん		○	○	○	○	-	-
		横	小3	■■■■■	ひんもく1~2、 ねだん							
	本体併記 (70mm長)	横	大1	■■■■■	ぜいこみ、 ほんたい							
		横	大2	■■■■■	ひんもく、ぜいこみ、 ほんたい							
	本体併記 (50mm長)	横	小1	■■■■■	ぜいこみ、 ほんたい							
		横	小2	■■■■■	ひんもく、ぜいこみ、 ほんたい							

ナンバリングフォーマット一覧

・3.5mm 幅テープカートリッジはお使いになれません。

用途	規格	方向	番号	フォーマット	入力項目	印刷可能テープ幅						
						24	18	12	9	6	3.5	
		横	1	[■■■■■]	ナンバー							-
			2	[■■] [■■]	コメント、 ナンバー							
			3	[■■] [■■]	ナンバー、 コメント							
			4	[■■] [■■] [■■]	コメント1、ナンバー、 コメント2							
			5	[■■■■■]	コメント、 ナンバー							
			6	[■■■■■]	ナンバー、 コメント							

テープ幅と行数・倍率一覧

印刷可能行数や最大“縦”倍率は、ご使用になるテープの幅やフォーマットによって異なります。

		3.5mm	6mm	9mm	12mm	18mm/ 24mm	取扱説明書 参照ページ
最大印刷 可能行数	標準フォント	—	1行	1行	2行	3行	67ページ 82ページ
	微小フォント	1行	2行	3行	5行	6行	118ページ
最大“縦” 倍率	標準フォント	—	1倍	2倍	3倍	4倍	79ページ
複数行のときの 縦倍率の合計	標準フォント	—	—	—	2まで	3まで	67ページ 79ページ
	微小フォント	—	2まで	3まで	5まで	6まで	82ページ 118ページ

各機能における使用可能テープ幅一覧

		3.5mm	6mm	9mm	12mm	18mm	24mm
フリーラベル	○	○	○	○	○	○	
フレーム	×	○	○	○	○	○	
用途別ラベル※	○	○	○	○	○	○	
ナンバリング印刷	×	○	○	○	○	○	
デザインロゴ	×	×	×	○	○	○	

※使用可能なテープ幅はフォーマットによって異なります。詳しくは、
用途別ラベルフォーマット一覧（152ページ）をご覧ください。

デザインロゴ一覧

分別 (20種類)			分別 (20種類)		
番号	本体表示名	デザインイメージ	番号	本体表示名	デザインイメージ
1	燃えるゴミ	燃えるゴミ	17	紙パック	紙パック
2	燃えないゴミ	燃えないゴミ	18	再生可	再生可
3	可燃物	可燃物	19	再生不可	再生不可
4	不燃物	不燃物	20	食品トレー	食品トレー
5	あき缶	あき缶	注意 (21種類)		
6	あきビン	あきビン	番号	本体表示名	デザインイメージ
7	アルミ缶	アルミ缶	1	立入禁止	立入禁止 DO NOT ENTER
8	スチール缶	スチール缶	2	火気厳禁	火気厳禁 FLAMMABLE
9	ペットボトル	ペットボトル	3	土足厳禁	土足厳禁 NO STREET SHOES
10	紙類	紙類	4	開放厳禁	開放厳禁 DO NOT LEAVE DOOR OPEN
11	新聞・雑誌	新聞・雑誌	5	禁煙	禁煙 NO SMOKING
12	ダンボール	ダンボール	6	飲食禁止	飲食禁止 NO EATING OR DRINKING
13	発泡スチロール	発泡スチロール	7	携帯使用禁止	携帯使用禁止 NO MOBILE PHONES
14	乾電池	乾電池	8	作業中	作業中 WORK IN PROGRESS
15	プラ製容器包装	プラ製容器包装	9	喫煙所	喫煙所 SMOKING AREA
16	スプレー缶	スプレー缶	10	安全第一	安全第一 SAFETY FIRST

注意 (21種類)

番号	本体表示名	デザインイメージ
11	危険	危 険 DANGER
12	開閉注意	開 閉 注意 OPEN WITH CARE
13	故障	故 障 OUT OF ORDER
14	撮影禁止	摄 影 禁 止 NO PHOTOGRAPHY
15	使用禁止	使用 禁 止 DO NOT USE
16	修理中	修 理 中 UNDER REPAIR
17	高温注意	高 温 注意 DANGER HIGH TEMPERATURE
18	高電圧注意	高 電 圧 注意 DANGER HIGH VOLTAGE
19	危険物注意	危 険 物 注意 DANGEROUS MATERIAL
20	巻込まれ注意	巷 収 ら れ 注意 WATCH YOUR HANDS
21	はさまれ注意	はさま れ 注意 WATCH YOUR HANDS

案内 (11種類)

番号	本体表示名	デザインイメージ
4	ご意見箱	ご 意 見 箱
5	ご自由にどうぞ	ご自由にどうぞ
6	不要レシート入れ	不要レシート入れ
7	係員呼び出し	係 員 呼 び 出 し
8	品切れ中	品 切 れ 中
9	喫煙席	喫 煙 席
10	禁煙席	禁 煙 席
11	お水はセルフサービス	お水はセルフサービス

標語 (11種類)

番号	本体表示名	デザインイメージ
1	もう一度確認	も う 一 度 確 認
2	4S運動実施中	4S 運動実施中
3	5S運動実施中	5S 運動実施中
4	クリーンな職場	ク リ ー ン な 職 場
5	環境にやさしく	環 境 に や さ し く
6	地球温暖化防止	地 球 暖 媒 化 防 止

案内 (11種類)

番号	本体表示名	デザインイメージ
1	会計	会 計
2	相談窓口	相 談 窓 口
3	整理券	整 理 券

標語（11種類）

番号	本体表示名	デザインイメージ
7	リサイクルの推進	リサイクルの推進
8	水資源を大切に	水資源を大切に
9	資源の節約	資源の節約
10	いつも安全運転	いつも安全運転
11	やめよう飲酒運転	やめよう飲酒運転

生活（12種類）

番号	本体表示名	デザインイメージ
1	手を洗おう！	手を洗おう！
2	歯を大切に	歯を大切に
3	かぜに注意	かぜに注意
4	水を大切に	水を大切に
5	整理整とんをしよう	整理整とんをしよう
6	物を大切に	物を大切に
7	こまめに消そう	こまめに消そう
8	決まりを守ろう	決まりを守ろう
9	最後までやりぬこう	最後までやりぬこう
10	あいさつをしよう	あいさつをしよう
11	体をきたえよう	体をきたえよう
12	健康に気をつけよう	健康に気をつけよう

防犯（5種類）

番号	本体表示名	デザインイメージ
1	セールスお断り	セールスお断り
2	チラシお断り	チラシお断り
3	防犯カメラ設置	防犯カメラ設置
4	ピッキング対策済	ピッキング対策済
5	猛犬注意	猛犬注意

収納（10種類）

番号	本体表示名	デザインイメージ
1	春夏衣類	春夏衣類
2	秋冬衣類	秋冬衣類
3	シーツ・カバー	シーツ・カバー
4	タオル類	タオル類
5	ゲームソフト	ゲームソフト
6	おもちゃ	おもちゃ
7	パンプス	パンプス
8	サンダル	サンダル
9	フォーマル	フォーマル
10	スポーツシューズ	スポーツシューズ

書類（10種類）

番号	本体表示名	デザインイメージ
1	説明書・保証書	説明書・保証書
2	重要書類	重要書類
3	学校書類	学校書類
4	習い事・クラブ	習い事・クラブ
5	カタログ・クーポン	カタログ・クーポン
6	診察券・カード	診察券・カード
7	折曲厳禁	折曲厳禁
8	写真在中	写真在中
9	AIR MAIL	AIR MAIL
10	取扱注意！	取扱注意！

内蔵漢字一覧

内蔵されている漢字の中には単漢字変換（101 ページ）を使わない場合、変換できないものもあります。

JIS 第 1 水準漢字一覽

あ

亞哩娃阿袁愛挨始逢葵茜穠惡握渥旭葦苧鯉梓圧斡扱宛姐虻飴綾鮎或粟拾安庵按暗案閻鞍杏

1

以伊位依偉岡夷委威尉惟意慰易椅為畏異移維緯胃萎衣謂違遺医并亥域育郁礪一毫溢逸稻茨芋鰯允印咽員因姻引飲淫胤蔭院陰隱韻叶

५

右宇烏羽迂雨卯鶼窺丑碓臼渦噓唄欝蔚鰐姥廸浦瓜閨樽云運雲

元

荏餉觀營嬰影映曳栄永泳洟盈穎頴英衛詠銳液疫益駅悅謁越閔樞厭圓園堰奄宴延怨掩援沿演炎焰煙燕猿緣艷苑蕪遠鉛鷺塙

お

於污甥凹央奥往応押旺横殴王翁襖鳶鴟黃岡冲荻億屋憶臆桶牡乙俺卸恩温穩音

か

下化仦何伽彌佳加可嘉夏嫁家寡科暇果架歌河火珂禍禾稼箇花苛茄荷華菓荑轔課嘩貨迦過霞蚊俄峨我牙画臥芽賀質雅餓駕介会解回塊壞廻快怪悔恢懷戒拐改魁晦械海灰界皆絵芥蟹開階貝凱効外亥害崖慨概涯碍蓋街該鎧骸涅馨蛙垣柿蛎鈎劃嚇各廓拵攬格核殼獲確獲覺角赫較郭閣隔革学岳楽額頸掛笠櫻樺柅鯢渴割喝恰括活渴滑葛褐轄且鰹叶桿樺孢株兜竈蒲金鍊噉鴨栢茅萱粥刈瓦乾侃冠寒刊勘勸卷喚堪姦完官寬干幹患感憾換敢柑桓棺款歛汗漢澗淮環甘監看竿管簡緩缶翰肝艦莞觀諫貫還鑑間閑閨陷韓館館丸含岸巖玩癮眼岩翫贋雁頑願願

四

企伎危喜器基奇嬉寄岐希幾忌揮机旗既期棋乘機帰毅氣汽畿祈季稀紀微規記貴起軌
輝飢騎鬼龜偽儀妓宜戲技擬欺犧疑祇義蟻誼議掬菊鞠吉吃喫桔橘詰砧杵黍却客腳虐
逆丘久仇休及吸宮弓急救朽求汲泣灸球究窮筴級糾給旧牛去居巨拒拋拳渠虛許距鋸
漁禦魚亨享京供俠僑兇競共凶協匡卿叫喬境峽強彊怯恐恭挾教橋況狂狹矯胸脅興蒿
鄉鏡響驚仰凝堯曉業局曲極玉桐杆僅勤均巾錦斤欣欽琴禁禽筋緊芹菌衿謹近金
吟銀

五

九俱句区狗攷矩苦駆驅駢駒具愚虞喰空偶寓遇隅串櫛訓屑屈掘窟沓靴轡窪熊隈条栗
綠桑鍊勲君薰訓群軍郡

六

卦禊祁係傾刑兄啓圭珪型契形徑惠慶慧憩揭携敬景桂溪畦稽系經繼繫野莖荊荳計詣
警輕頸鷄芸迎鯨劇戟擊激隙衍傑欠決潔穴結血訣月件儉倦健兼券劍喧圈堅嫌建憲懸
拳捲檢權率犬獻研硯絅肩見謙賢軒遣鍵險顧驗鹹元原巖幻弦減源玄現絃言諺限

七

乎個古呼固姑孤己庫弧戶故枯湖狐糊榜股胡菰虎誇跨鈍雇顧鼓五互伍午吳吾娛後御
悟檮榦瑚碁語誤護翻乞鯉交佼俟候倖光公功效勾厚口向后喉坑垢好孔孝宏工巧巷幸
広庚康弘恒慌抗拘控攻昂晃更杭校梗構江洪浩港溝甲皇硬稿糠紅紜絞綱耕考肯肱腔
膏航荒行衡講貢購郊酵鉢礮鋼閭降項香高鴻剛劫号合壕拷濠豪轟麌克刻告国穀酷鵠
黑獄漉腰覩忽惚骨泊込此頃今困坤墾婚恨憩昏昆根柵混痕紺艮魂

八

些佐又嗟嵯左差查沙瑳砂詐鎖裟坐座挫債催再最哉塞妻宰彩才採裁歲濟災采犀碎訾
祭斎細菜裁載際剤在材罪財汙坂阪堠祿肴咲崎崎琦鷺作削昨搘昨朔柵窄策索錯桜鮭
笹匙冊刷察拶擦札殺薩雜臯鯖捌鑄鯫皿晒三傘參山慘撒散棧燐珊瑚產算纂蚕讚贊酸
餐斬暫殘

九

仕仔伺使刺司史嗣四士始姊子屍市師志思指支孜斯施旨枝止死氏獅祉私糸紙紫肢
脂至視詞詩試誌諮資賜雌齏齒事似侍兒字寺慈持時次滋治爾璽痔磁示而耳自蒔辞汐
鹿式識鳴竺軸宍零七叱執失嫉室悉湿漆疾質實蔀篠偲柴芝屢蕊縞舍写射捨赦斜煮社
紗者謝車遮蛇邪借勺尺杓灼爵酌釡錫若寂弱惹主取守手朱殊狩珠種腫趣酒首儒受呪
壽授樹綏需囚収周宗就州修愁拾洲秀秋終繡習臭舟蒐衆襲讐蹴輯週酉酬集醜什住充
十從戎柔汁渢獸縱重銃叔夙宿淑祝縮肅塾熟出術述俊峻春瞬竣舜駿准循旬楯殉淳準
潤盾純巡遵醇順処初所暑曙諸庶緒署書薯諸助叙女序徐怒鋤除傷償勝匠升召哨商
唱嘗獎妾娼宵將小少尚庄床廠彰承抄招掌捷昇昌昭晶松梢樟樵沼消涉湘燒焦照症省
硝礁祥称章笑粧紹肖菖蔥蕉衝裳訟証詔詳象賞醬鉢鍾鐘障鞘上丈丞乘冗剩城場壞
常情擾条杖淨狀疊穰蒸讓釀鑄囁埴飾拭植殖燭織職色触食蝕辱尻伸信侵唇娠寢審心
慎振新晋森榛浸深申疹真神秦紳臣芯薪親診身辛進針震人仁刃塵壬尋甚尽腎訊迅陣
勒

四

筍諷須醉囝厨逗吹垂帥推水炊睡粹翠衰遂醉錐錘隨瑞韻崇嵩数枢趨雛据杉楣菅頗雀
据澄摺寸

五

世瀨畝是淒制勢姓征性成政整星晴棲正清性生盛精聖声製西誠誓請逝醒青靜斎稅
脆隻席惜戚斥昔析石積籍績脊責赤跡蹟碩切拙接摝折設竊節說雪絕舌蟬仙先占宣
專尖川戰扇撰栓栴泉淺洗染潛煎煽旋穿箭線織羨腺舛船藨詮賤踐選遷錢銑閃鮮前善
漸然全禪縕膳糧

六

增塑岨措曾曾楚狙疏疎礎祖粗粗素組蘇訴阻遡鼠僧創双叢倉喪壯奏爽宋層匝惣想搜
掃挿搔操早曹巢槍槽漕爆爭瘦相窓糟總綜聰草莊葬蒼藻裝走送遭鎗霜騷像增憎臘藏
贈造促側則即息捉束測足速俗屬賊族繞卒袖其揜存孫尊損村遜

七

他多太汰訖唾墮妥惰打舵檣陀馱驛体堆對耐岱帶待怠態替泰滯胎腿苔袋貸退逮
隊黛鯛代台大第醒題鷹滙灑卓啄宅托扱拓沵濯琢託鐸濁諾茸廾蛸只叩但達辰奪脫翼
豎迎棚谷狸鱈樽誰丹單嘆坦担探旦歎淡湛炭短端筆綻耽胆蛋誕鍛団壇彈断暖檀段男
談

八

值知地弛恥智池痴稚置致蜘渥馳築畜竹筑蓄逐秩窒茶嫡着中仲宙忠抽昼柱注虫衷註
酌鑄駐樗瀦猪苧著貯丁兆凋喋寵帖帳序弔張彫徵懲挑暢朝潮牒町眺聽脹腸蝶調譟
超跳銚長頂鳥勅𠀧直朕沈珍貢鎮陳

九

津墜椎榦追鎗痛通塚栴捆槐佃漬柘社蔦綴鍔椿漬坪壺嫋紬爪吊釣鶴

十

亭低停偵剃貞呈堤定帝底庭廷弟悌抵挺提梯汀碇禎程締艇訂蹄躋邇鄭釘鼎泥摘擢
敵滴的笛適鏑溺哲徹撤轍迭鉄典填天展店添纏甜貼転顛点伝殿澱田電

十一

兔吐堵塗妬屠徒斗杜渡登菟賭途都鍛砥砺努度土奴怒倒党冬凍刀唐塔塘套宕島嶋悼
投搭東桃榜棟盜淘湯湧灯燈當痘祷等答筒糖統到董蕩藤討膳豆踏逃透鐙陶頭騰闊衝
動同堂導憧撞洞瞳童胴萄道銅峽鴟匿得德流特督禿篤毒獨謁栎橡凸突櫛届鳶苦寅酉
瀨嶺屯惇敦汎豚迺頓吞曇鈍

な

奈那内乍凪雍謎灘捺鍋榾馴繩啜南楠軟難汝

に

ニ尼式迹匀賑肉虹廿日乳入如尿堇任妊忍認

ぬ

濡

ね

禰祢寧葱猫熱年念捻燃燃粘

の

乃迺之楚囊惱濃納能脳膿農覗蚤

は

巴把播霸杷波派琶破婆罵芭馬俳廢拝排敗杯盃牌背肺輩配倍培媒梅模煤狠買壳賠陪
這蠅秤矧萩伯剥博拍柏泊白箔舶舶薄迫曝漠爆縛莫駁麥函箱硌箸肇苦櫈幡肌烟窟八
鉢澆發醕髮伐罰拔筏闊鳩嘶塙蛤隼伴判半反叛帆搬斑板汎汎版犯班畔繁般藩販範采
煩頒飯挽晚番盤磬蕃蛮

ひ

匪卑否妃庇彼悲扉批披斐比泌疲皮碑秘緋寵肥被誹費避非飛樁簸備尾微杠昆琵眉美
鼻衿裨匹疋鬚彥膝菱肘弼必畢筆逼桧姬媛紐百謬俵彪標水漂瓢票表評豹廟描病秒苗
錨鋸蒜蛭鰐品彬斌浜瀨貧賓頻敏瓶

ひ

不付埠夫婦富富布府怖扶敷斧普浮父符腐膚芙譜負賦赴阜附侮撫武舞葡蕪部封楓風
葺落伏副復幅服福腹複覆淵弗払沸仏物魁分吻噴墳憤扮焚奮粉糞紛雰文聞

へ

丙併兵壠幣平弊柄並蔽閉陞米貢僻壁癖碧別瞽蔑箇偏変片篇編辺返遍便勉婉弁鞭

ほ

保舖鋪圃捕步甫補輔穗募墓慕戊暮母簿苦倣俸包呆報奉宝峰峯崩庖抱捧放方朋法泡
烹砲縫胞芳萌蓬蜂褒訪豐邦鋒飽鳳鵬乏亡傍剖坊妨帽忘忙房暴望某棒冒紡肪膨謀貌
貿鋅防吠賴北僕卜墨撲朴牧睦穆釦勃沒殆堦幌奔本翻凡盆

ま

摩磨魔麻埋妹昧枚每哩楨幕膜枕鮪枉鱒枊亦俣又抹末沫迄併繭磨万慢滿漫蔓

み

味未魅巳箕岬密蜜湊蓑稔脈妙耗民眠

む

務夢無牟矛霧鵠椋媚娘

め

冥名命明盟迷銘鳴姪牝滅免棉綿繩面麵

も

摸模茂妾孟毛猛盲網耗蒙儲木默目奐勿餅尤戾糲貢問悶紋門匁

や

也治夜爺耶野弥矢厄役約藥訛躍靖柳薮鑷

ゆ

愉愈油癒諭輸唯佑優勇友宥幽悠憂捐有柚湧涌猶猷由祐裕誘遊邑郵雄融夕

よ

予余与譽輿預傭幼妖容庸揚搖擁曜楊樣洋溶熔用窯羊耀葉蓉要謠踊遙陽養怨抑欲沃浴翌翼淀

ら

羅螺裸來萊賴雷洛絡落酪亂卵嵐欄濫藍蘭覽

じ

利吏履李梨理璃痴裏裡離陸律率立葎掠略劉流溜琉留硫粒隆竜龍侶慮旅虜了亮僚兩凌寮料梁涼獮療瞭稜糧良諒遼量陵領力綠倫厘林琳燦琳臨輪鱗鱗鱗

る

瑠墨涙累類

れ

令伶例冷励嶺怜玲礼苓鈴隸零靈麗齡曆歷列劣烈裂廉恋憐漣煉簾練蓮連鍊

ろ

呂魯櫓炉賂路露勞婁廊弄朗樓櫓浪漏牢狼筆老聾蝶郎六麓祿肋錄論

わ

倭和話歪賄脇惑榎鷺亘鰐詫藁蕨椀湾碗腕

JIS 第2水準漢字一覧

複数の読みがある漢字は、重複して掲載しています。

あ

亞侑傲價啖喘嗚嗟嘲吓址埃墟婀嫂寇彙彙忽悛憫扼晏晨晨晰曠櫓殷沐洒浣淺游滌
澹炎炯炮焰燒爭當痣皓輝盪矜矮糺綺縣聚與昉葭蔬藜蘆蘆匏蜊輩覩誣諱證豈贖
趾跌踪軋近邂邊鑊阡隘雲靄電鞋領顧餉鮑鯀鰐鯈鯷鴉鶩堯

11

佚勳嚴塙壹奧巖已惟廩廬彙彙怠懶愴愴憮戱戰摯曰檉棘櫟殷殷氣湊湊澳炒焉慰爲甍疣疚瘡犧齋稻絲綸綸聊茲蠅蜀蠅蠅蠡訝訝詫訝諫諫諫諫鄙鑄鑄闢陋陋頤鰐鰐鰐鰐鰐軒

二

侑咗呻吟嘔嘯婉嫋俏憫罹搏撼暈栩檢鬱沾疇疼孟碾筌梗紓茴萼蕪蟲蠅桂衲謠謳賣種鑿闔闢取頌領鈍餽饋鸞鶴鶯鶯

二

冤嚙圓婉彗徊惠抉捐掏曰朶條榮槐泄衍涎湧涇烟焉狄穢筵觴篤縕繹鷺腋莊蛇蠎蝎
裔匏鉢閭靈蟹鯪鯪

四

侈俛倨僥僨儕鳳厖吝嗚嘔嚴囂嗇夥奢奧奸嫗屏崗帶惧愕惶慄慄愾應懷扼拗拜拇撻撥收斂晏朦朧枉檻櫻欒汪游澳熨獮甌疽穿筭緘脩隋脰莊蜃蟠謐謐邱隕竟頌頤瀛飫餞驕鯢鷺熙

か

六

來倨兢几剪卉听咎哄喀嗅嚴毀墟夾姜嬌肩屹峽寄憐愧憮勸截拮拱挾揆暉杞枳枳枢
枢梟櫓棘橦櫛槧槧藁櫃櫈捱麾氣淨滌炯炬狡狹瑕疎疆疵痍瘡瘡癸自矜穢拒仄筐笞糺
糺綺縷羈膠舅莖莖蚯蛟蟻食詭諱謔譏豈赴跪躬軋輶辟遽邱鈸鑽雉竟皎鐘馗駕驕驥
驥鬚魏鰐麒麟熙

1

來勳吼啖嘴圈國尻岫嶼憲懃斟曇杞栩梳檻梧楔博櫟湫澳燭癩輝眩暝碎筍籤籤縕茱萸茹藏藥蚯姑蛛踝踵鉤勒頸頰馘黎魴

け

儉刮劍効勤卷吆嚴奎奸嶮簪彗惠慳憤抉括檄檢櫟氣炯烟痘眩眷睨臉礙禊箕筭箔縣
纈脛腱艱艾蘆藝虔蛇蜋螢蠍銜桂誑訐蹊釵閨險竟顙顯驗鯢鳬鷁鶴齧

二

亢傲兒鳳凰剋呌吼咬哄哮哭圓國毀壺壺壽火媚寇峽崙崑廣復恆恆惶惶應尙戀戮拱
掠捏攬敲曠杞框桔棍楨楮槁毫汞沾洽光涸渾渢漿濁爐炬煌狡狹猴珈珀琥珀瓠瘤皓
盒盡睾礫稟笏箍箏箏簮籠粳粃緻綱羹聲肅脣胱膠茹薹蕘薜號謁蛟蝠蝗蝙蟋蟀禪詰
誅譽衍蹊轉近鉤錫鑄鑄閻鞋餃鬪魍魎鮀鯨鶴

四

倅凜刹嘻嗟噪囁轉塹壯奩姿寢寥寄崔彗彷徊彷徨憇憇搜晏怍椒棹榦榮榴樣櫻殷靡沛洒渢漠滓滄澤炸熾狹猜猴瑣疆疝盒砌碎磋礎礙祿齋竄笊筅簷簪聰曉莢蔗薺蛹蠍觴讌賽蹉躁追鑿鑽鑿門雜覈駁颯體觸鰓鮚鷕鶬齊熙

七

す

侑圖壽已悴悴拌捐掏擂數昂梳條榦毫漱瀆燧犁狡皺穗筭稼羞脛脩隋牒芻芻菴
蝎蠅裔泣迪醉鈸閭隧道鬚魑鮀鯔鰐鱸鼈

廿

そ

た

井亢佊侘佊僕兒咤啖單噏嗜團坌𠵼娜婀嬪寶巔帶帷彈禄悍憚憑截戰拿撻敲朶梳
棣椽槃樂欒橙旛洗潭澤澹瀑炬煊爛爲黙獮玳瑤璧當疊痕夜癱盥耽瞞碌筍蕘糜糯糺緞
繹羈隋茶藜蔓薹袂袂諱譯譬貪赳躇躋迪逞鑾頌頽飈駝駕驅驗體闢魄鮑鷇齊堯

七

佇偷嘲埃掉擲呢晃畫杼楮櫞漸猶瑣疊稠答粽繳臙触蜘蛛蟄蟲褶誅詭
趙躡躅邇鑄鑄閭閨雉鱠鰈

5

亞傳儉兢几劍効勁玄壺姜恆慎憲憑拿搗攬攫敍旁梃棍榴殲渚琲盡紓續罐翅芭薈蘊虔
棲訃赳蹀躞躡袖釵缺鐸頌頸頸飄鵝

て

佚傳僵刹喚啼疇彊幘捏撻擗桓梧榎梃棟楷椽涕涒滌狄癲皓礮纏臂銜覩詔貂跌躉轉
迪逞酌鉢鐵體熙

と

并俘偕偷吟咎咄咤嘲團壘巖帷幘弩慟掉攝搗搏攬晨杼橫檣棘棹棠橙檢櫂檻濤滔
獨綈瑣當疼盪蹠礪齋稻篴緞縵耄躬臂與艤茶臺蚌蛤蜻蛚蠭蠅訥訶誦讀貪躅
邨駁錫鑄鏹隣鞶飄飄觸閨鰈鴟鵝鷄齊

な

儻雙哭啼嗚嗟汝嬌愾慷慟懊拿拋擲橐泗汨涕濤瀾爲昬眡糲繩脩膾舐蠔蝓𧈧訛邊
邊鉅霽鯀靡

二

兒忽搨棣榆渾滲瀑爛匏眈睨膠茹荼蕕蛻貳贊邇遽霍饒驃鯡鯈鷄

ぬ

偷空攘擗尊鵠

ね

塘佞恪勦拗捏捩檸涅漿猜諄閩鯀

の

乘亢佚嘯宸幟敍曰烽熨璫禮籞脩芒詛暨鑿頌堯熙

𠂔

僨函劄辨匍匐兀咄喀喇雌夾婢孕寘峽嵌彈彙徘徊忸愧慚憚憊拜拌拂拮挾揆搏撥攀攘
旛爐乍椒槃嬖蘖沛渢衍濱瀑焙爬模玻珀琲瑪瓣疥癸孟瞞礮馨祓秣筐笞箒絆羞翅膀
脛腑脬莓范茉波萼萬幕薑薔薇蝶慕蟠笄襦詢譚貉貘賣跋邁鉢鉸鍼雹霹颯錢慕驟
鬢魄魃鮑鱗鰐徵軒遙

𠂎

几剽曼單壘壺壽婢媚嬪將屁員屏廂廣彌彎憑憫扁拂攀旱晝暉板檜槧蘖蘖櫃檳洽汎湜濱
炯煥燧狹珀琲瓠疥瘡瘍皓眸眸矮砒礮礮祕齋稟稟糜羈羈翡翠臂苞薇蜚慕襞欄臂晶
跛跪躑迪鄙闕闢霍鞶顛髀鬚髮鬢髮鰯鰯鷓鴣靡徵齊熙

𠂔

佛併俯劄匍雙哺奎孵巫帙彷念懷拂掉梟桴禁搏檄渢潭瘋祓祿笙箏簫篩節總腑躬艘蚋
蜉蝠蝮衾袱揮訐誣跋蹂躅幅迪鄂錮鞴馥鰐鰯鷄鳥鴟鷀麌

𠂔

辨屁屏扁捐朶璧瓣昞睥暝砒箎聘臍舳蝙螟袂嬖諛訛貶辟辯邊邊酩闌霹驅鼾鼈

𠂔

仄佛僨匍匐厖吽听吼咆哮哺埃塹寶彤幫彗彷彿恣拏拏旁旛昂朦梓梵榜檬歿殲沐滸
炮烽焰默玷珮甌甍庖痣魄眸硼祠穗箎耕罐耄肆膀臍舫芒苞茫蕪萌孽蚌蛇螢鱗裹謗
譽邊鉢鉸頌馗魍魎鮑鰭鯔鷺

𠂔

俎兀卷曼圓團婆學寘將彤彎憲夙枉枅毬洵淆滿珮當眞睫瞞瞞祀秣紓纏芻莓茉萬蠅
薹榦蘊詢譚賣邁鉢鉸饅饅鬚鬚楨

𠂔

實巫彌憫榦永滿澑瀆猥模癸瞠瞰砌磋礮禊爰聊肆茗蕪蚓蚯蛟螟躬迪酥阡隣雲馗
鷓鴣鷄靡遙

𠂔

彤巫撻曠槿眸窩笞筵縢聳莊蟲貉貪賽邸飪麟

𠂔

惠量瑣瑪眩暝筮紓繚聘茗娛邀邇酩

𠂔

傀刺址憲揉朦縱檬氳沐泄燭默庖齋糯耄脾舫艾芒萌銛靄髀魍魎

や

已恪悴憔扼揶晏棠榔烙燎染繹腋范葦蘋藥衙輻鑪頤鶴

ゆ

佻侑喻岬揄搖檣榦游疣禪綽曳舳茹萸岫蝓蝣衍諛讓邁袖饒馳

よ

豫兌夭佞孕憑拗搖攀樣涎耀瑤痒癢縷與艾萬葦蕭蘋蛹衾裝詰誦謠譽讀酌酩醉闌靨鳶
鸚遙熙

ひ

來偪刺喇拉擂攬樂樂湧爛烙爛癩磊禮籃纜薤蕾欄辣邇酥駝駱驃鸞

り

凜客寥峻廬咧恪慄罹戮榴櫈漶燎瘡稟稟築綸繚羚聊莉蓼蘋蘭蛤蜊衲罟躅轎轎轔轔
驢鶴鷄凜

ゑ

壘泪瘤縷體

れ

冽戀捩攢斂檸檬櫟零涙犧礪禮羚藜蛤蟆靈鯀鴿黎

る

盧拉朧朧櫓櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛櫛

わ

侘辨听呵夭彎悖拌猥猾猶獮矮穢穰窩罵腋膀藝蟠豌鞋

仕様

形式 : KL-M7

入力

キー配列 : JIS 配列準拠

入力方法 : ローマ字入力、JIS かな入力

変換方式 : 熟語変換・単漢字変換

辞書

内蔵辞書数 : 熟語変換 約 88,000 語

単漢字変換 約 13,000 語

文字種

5,640 文字

漢字 : 4,166 文字

JIS 第 1 水準 2,965 文字

JIS 第 2 水準 1,201 文字

ひらがな : 83 文字

カタカナ : 86 文字

数字 : 10 文字

アルファベット : 52 文字

ギリシア文字 : 48 文字

ロシア文字 : 66 文字

記号 : 425 文字

絵文字 : 704 文字

表示

液晶表示 : 128 × 64 ドット + シンボル (8 行 × 4 行)

入力部分 : 8 行 × 1 行 (フリーラベル以外での入力時)

8 行 × 3 行 (フリーラベル入力時)

表示文字構成 : 16 × 16 ドット

8 × 16 ドット (メニュー・メッセージ専用)

8 × 8 ドット (メニュー・メッセージ専用)

印刷

- 印字密度 : 200dpi
印刷方式 : 熱転写方式
印字速度 : 約 10mm/秒
最大印刷幅 : 約 12mm
- a) 2mm (テープ幅 3.5mm)
 - b) 4mm (テープ幅 6mm)
 - c) 7mm (テープ幅 9mm)
 - d) 10mm (テープ幅 12mm)
 - e) 12mm (テープ幅 18mm/24mm)

・印字速度は印字環境、条件等により異なります。

文字構成 : ビットマップフォント

書體 : 和文書体

(明朝体*、角ゴシック体*、丸ゴシック体)

かな8書体

(明朝体*、角ゴシック体*、丸ゴシック体、手書き、ボンジュール、メロディ、パレット、プロデュース)

英数12書体

(明朝体*、角ゴシック体*、丸ゴシック体、手書き、ボンジュール、メロディ、パレット、プロデュース、ステンシル、ポップ、ボールドスクリプト、ブラックレター)

*この書体は、(財)日本規格協会と使用許諾契約を締結して使用しているものです。なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。

フォントとして無断複製することは禁止されています。

平成明朝体™W8、平成角ゴシック体™W5

印刷方向 : 横書き・縦書き・裏書き

印刷文字字体 : 標準・太字・白抜・影付・立体

- 印字行数 : 3.5mm 幅テープ使用時 1行印刷可能
6mm 幅テープ使用時 1~2行印刷可能
9mm 幅テープ使用時 1~3行印刷可能
12mm 幅テープ使用時 1~5行印刷可能
18mm/24mm 幅テープ使用時 1~6行印刷可能

内部記憶

文字編集用の記憶	: フォーマットごとに設定 (フリーラベルでは 127 文字)
文字登録用の記憶	: 各機能共通で 10 件
単漢字変換学習	: 約 10 語

登録

文字編集用記憶エリアー一括登録（上書き）

電源・その他

動作用電源 : AC アダプター (AD-A12090L)

家庭用 100V 電源使用

単3形アルカリ乾電池 (8 本・市販品)

単3形 eneloop (8 本・市販品)

単3形充電式 EVOLTA (8 本・市販品)

定格消費電流 : 750mA (9W)

オートパワーオフ : 約 6 分

大きさ : 幅 202mm × 奥行 216mm × 高さ 64.5mm
(足含む)

質量 : 約 750g (電池含まず)

使用温度 : 10°C ~ 35°C

別売品について

本機でご使用になれるテープ幅は、3.5mm・6mm・9mm・12mm・18mm・24mm です。

別売品のテープカートリッジの最新情報やネームランド新製品情報については、以下の URL をご確認ください。

<https://casio.jp/d-stationery/>

● クリーニングテープ

XR-24CLE

長期間ご使用になると、プリンターヘッドにホコリがたまることがあります。クリーニングテープを使えば、そのホコリ等を取り除くことができ、きれいな文字を印刷できます。

● ネームランド用トリマー

CU-20

9ミリ幅～24ミリ幅テープのカドを丸くすることができます。

- ・品切れの際はご容赦ください。
- ・別売品については一部予告なしに変更となる可能性があります。

索引

キー	
△ ▽ < >	91
aA	93
入 切	23
あア	93
印刷	32
印刷 プレビュー	32,38
機能	33
空白	97
後退	109
実行	32
シフト	97,103
書式	71
単漢字	101
取消し	34
ザイゴ	63
フォント	116
フレーム 印刷	83
変換	98
無変換	95
文字削除	108
縦書き印刷	85

アルファベット・数字

AC アダプター	20
2行印字	67
あ行	
網掛	121
アルファベットの入力	94
イメージャー表示	68
印刷	45
印刷濃度	123
印刷プレビュー	38
印刷方向	69
印字行数	67,84,159
印字サイズ	80
印字密度	175
裏書き	69
上書き	111,113
英数書体	115
絵文字	107
絵文字一覧	146
エラーメッセージ	137
オートカッター	45
オートパワーオフ	23
送り無	42
か行	
カーソル	91
改行	68
確定	98
各部の名前	14
影付	119
角ゴシック体	114,115
下線（修飾）	121
下線（変換）	99
カタカナの入力	96
カタカナ変換	96
カットモード	45
かな漢字混じり文の入力	98
かな書体	114
かな入力	94
画面	35
漢字の入力	98

キー	31	前候補	100
キーボード	31	全文削除	110
キーのはたらき	31	挿入	111
記号一覧	144	た行	
記号の入力	105,106	ダイレクト設定	75
輝度（画面）	123	縦書き印刷	85
行頭	91	縦横同時印刷	85
行末	91	単漢字変換	101
均等	77	小さな文字	82,118
クリーニング	130	定型フォーマット	54
後退	109	手書き	114,115
ゴムローラー	129	デザインロゴ	63
小文字（促音・拗音）の入力	97	デザインロゴ一覧	160
こんなときは（トラブルシューティング）	131	データの削除	90
さ行			
サイズマーク	81	データの登録	89
削除（部分）	109	データの保持	21,127
削除（文削除）	110	データの呼び出し	89
削除（文字削除）	108	テープ	26
ジャストフィット印刷	79	テープ送り	42
ジャストフィットマーク	81	テープカートリッジ	26
充電式ニッケル水素電池	124,126	テープカートリッジのセット	26
熟語変換	98	テープカートリッジの取り出し	29
仕様	174	テープガイド	27
使用できるテープ	159	テープカット	45
初期化	22	テープ長固定	73
初期フォント	117	テープ出口	14
書式	69	テープ長さダイレクト設定	75
書体	114	テープの長さ	73
白抜	119	テープ幅と行数・倍率一覧	159
数字の入力	104	デモ印刷	124
スクロール	92	電源	21,126
ステンシル	115	電源を入れる	23
設定		電源を切る	23
印刷濃度	123	電池	124,126
輝度調整	123	電池カバー	126
初期フォント	117	電池をセットする	126
挿入／上書き	111	登録	87
デモ印刷	124	同音異義語変換	100
電池	124	トラブルシューティング	131
ローマ字かな入力	94		

な行

内蔵漢字一覧	164
長さ指定	73
中寄せ	77
ナンバーリング（通し番号ラベル）	59
入力	
縦文字	107
記号	105
文字	94

は行

ハーフカット	45
倍率マーク	81
バレット	114,115
微小フォント	82,118
左寄せ	77
表示画面	35
ひらがなの入力	95
フォーマット	54
フォント（書体）	114
複数行の印字	67
付属品	18
太字	119
部分削除	110
ブラックレター	115
フリーラベル	66
プリンターヘッド	28
フルカット	45
フレーム	83
フレーム一覧	150
プレビュー画面	38
プロデュース	114,115
文削除	110
別売品について	177
変換	
カタカナ	96
熟語	98
単漢字	101
同音異義語	100
方向（印刷方向）	69
ポールドスクリプト	115

ポップ	115
-----	-----

ポンジュール	114,115
--------	---------

ま行

丸ゴシック体	114,115
右寄せ	77
明朝体	114,115
メモリー（登録）	87
メモリーの初期化（リセット）	22
メロディ	114,115
文字間隔	69
文字キー	33
文字サイズ	79
文字削除	108
文字修飾	121
文字体	119
文字の入力	94
文字の訂正	108
文字倍率	81
文字割付	77
持ち運び用ハンドル	15

や行

用途別ラベル	54
用途別ラベルフォーマット一覧	152
余白	69

ら行

リセット（初期化）	22
立体	119
連番印刷	59
ローマ字入力	93
ローマ字入力一覧	142

わ行

枠付	121
和文書体	114
割付	77

CASIO.[®]

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2